

唐津保健福祉事務所 管内 保健・福祉・衛生情報

(令和7年度事業)



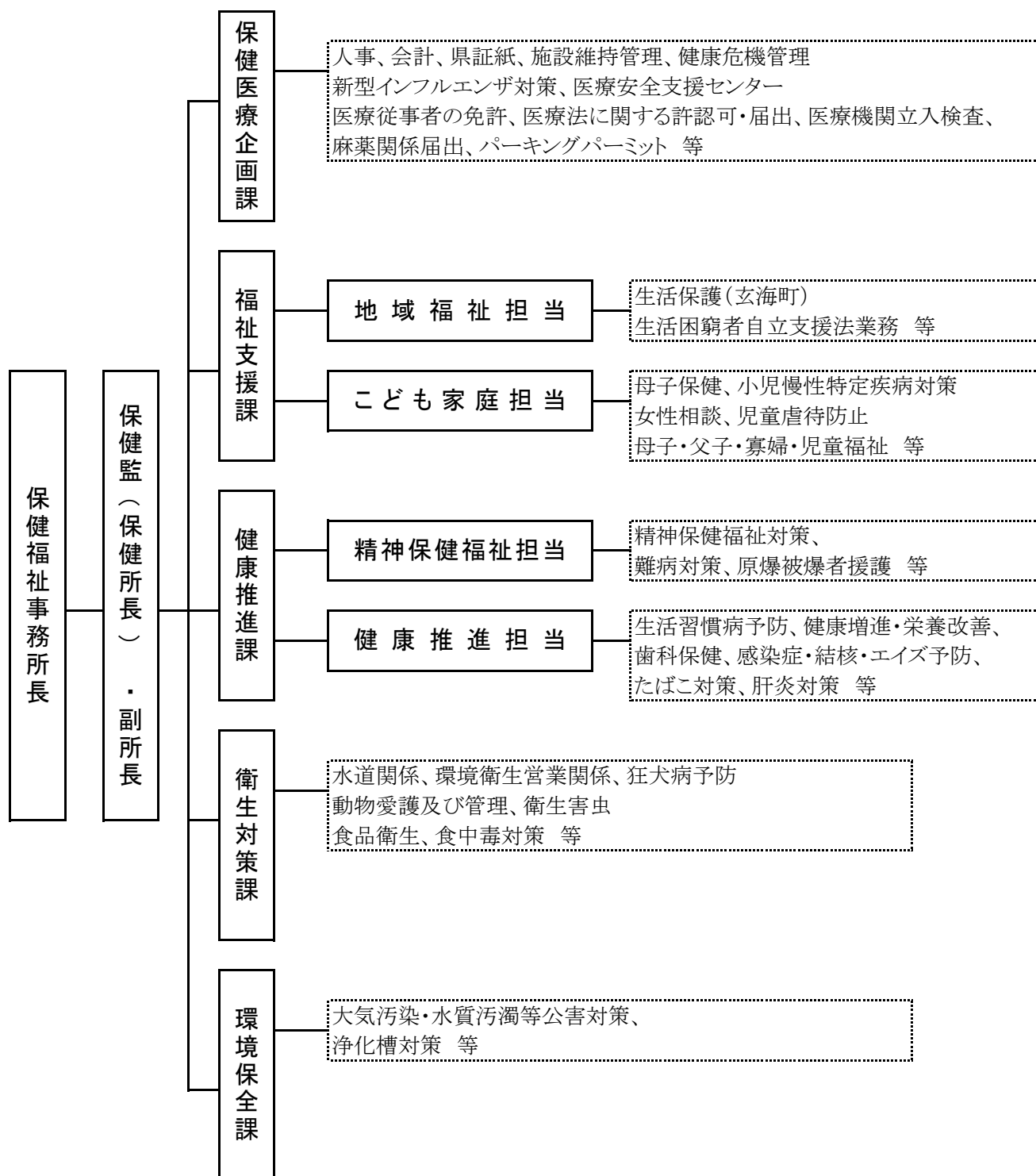
佐賀県 唐津保健福祉事務所

(令和8年9月)

目 次

	ページ数
1 唐津保健福祉事務所の組織・機構	1
2 管内の面積・人口・世帯の状況	2
3 衛生統計	3
4 地域保健関係	7
5 医療・薬務事業	13
6 地域福祉	15
7 母子保健福祉	16
8 精神保健福祉	19
9 難病対策	22
10 原爆被爆者対策事業	23
11 健康増進・栄養改善	24
12 歯科保健	26
13 感染症対策	27
14 肝疾患対策	33
15 環境衛生業務	34
16 食品衛生	35
17 狂犬病予防・動物愛護関連業務	38
18 環境保全	40
19 衛生・公害関係苦情、相談件数	42

1.唐津保健福祉事務所の組織・機構



職員(職種、人数)※臨時的任用職員・会計年度任用職員を含む R8.4.1現在

一般職員36:医師1、薬剤師4、獣医師4、管理栄養士2、臨床検査技師1、保健師10、行政14

再任用職員2:行政2

会計年度任用職員5:行政5

合計43人

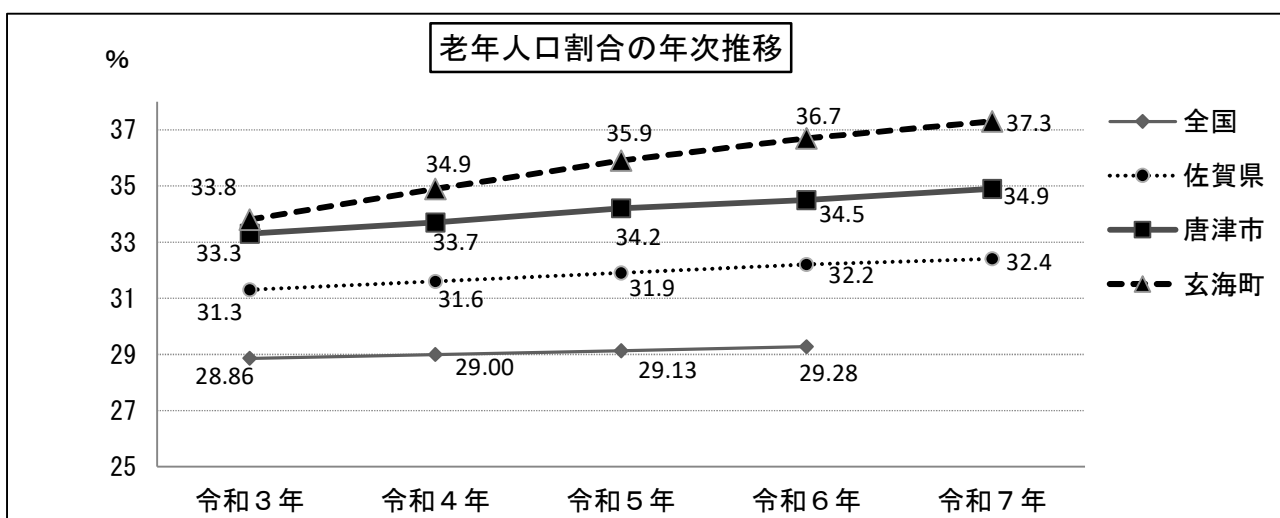
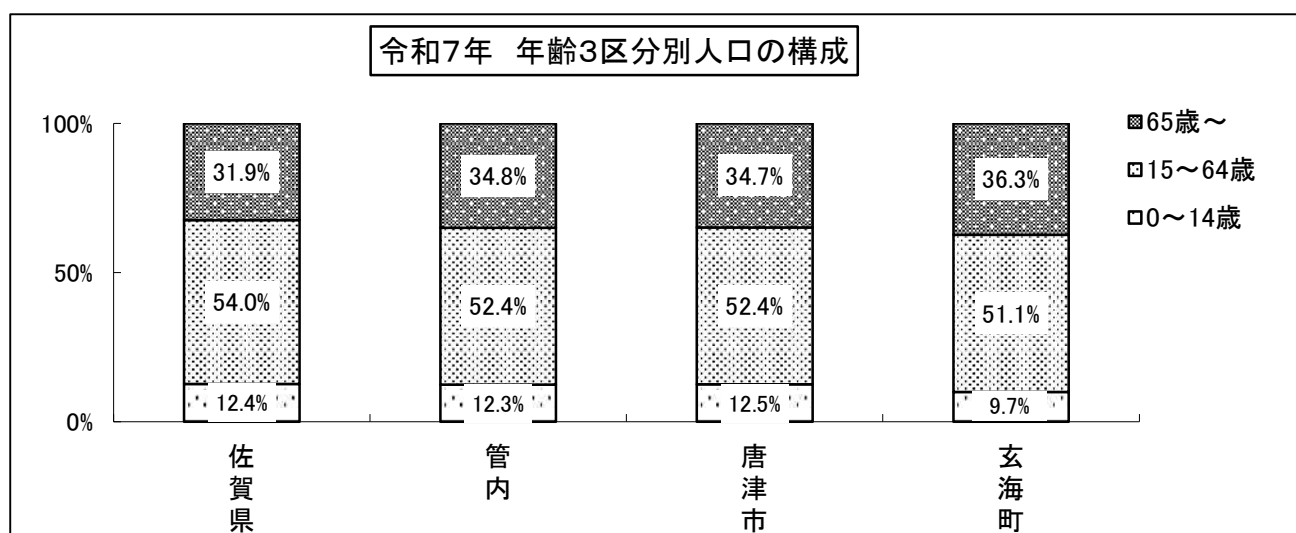
2.面積・人口・世帯の状況

令和7年10月1日現在

	面積 (km ²)	推計人口							人口 密度 (人/km ²)	世帯数 (戸)
		総数 (人)	性別		年齢3区分別			老年人口割合 (%)		
			男 (人)	女 (人)	0～14歳 (人)	15～64歳 (人)	65歳～ (人)			
佐賀県	2,440.64	781,351	371,534	409,817	97,135	421,603	249,052	32.4	320.1	324,900
管内	523.50	114,931	54,368	60,563	14,191	60,191	40,005	34.8	219.5	46,777
唐津市	487.58	110,029	51,673	58,356	13,714	57,687	38,228	34.9	225.7	44,654
玄海町	35.92	4,902	2,695	2,207	477	2,504	1,777	37.3	136.5	2,123

資料:佐賀県ホームページ参照

「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標



※全国のR7老年人口は公表されていない

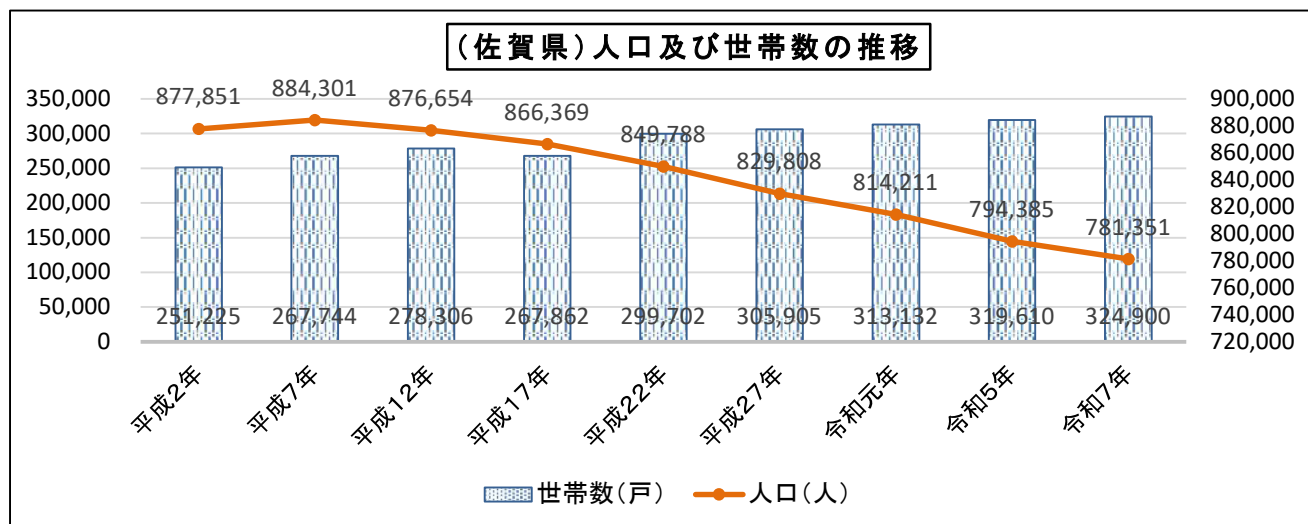
3.衛生統計

(1)佐賀県 人口及び世帯数の推移

令和7年10月1日現在

佐賀県	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和5年	令和7年
人口(人)	877,851	884,301	876,654	866,369	849,788	829,808	814,211	794,385	781,351
世帯数(戸)	251,225	267,744	278,306	267,862	299,702	305,905	313,132	319,610	324,900

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標

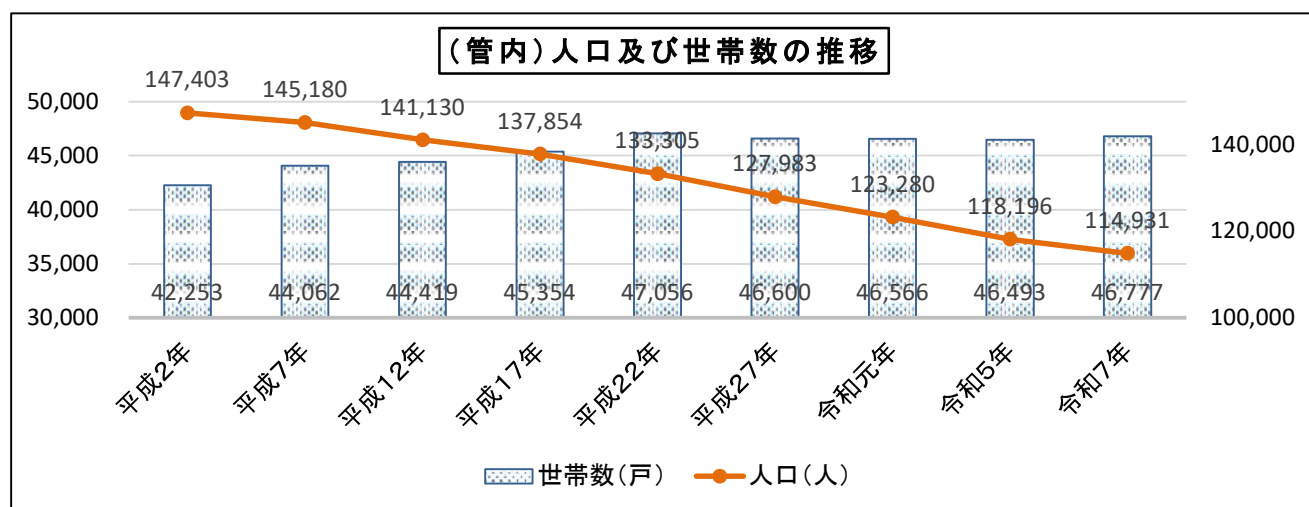


(2)唐津保健福祉事務所管内 人口及び世帯数の推移

令和7年10月1日現在

管内	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和5年	令和7年
人口(人)	147,403	145,180	141,130	137,854	133,305	127,983	123,280	118,196	114,931
世帯数(戸)	42,253	44,062	44,419	45,354	47,056	46,600	46,566	46,493	46,777

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標

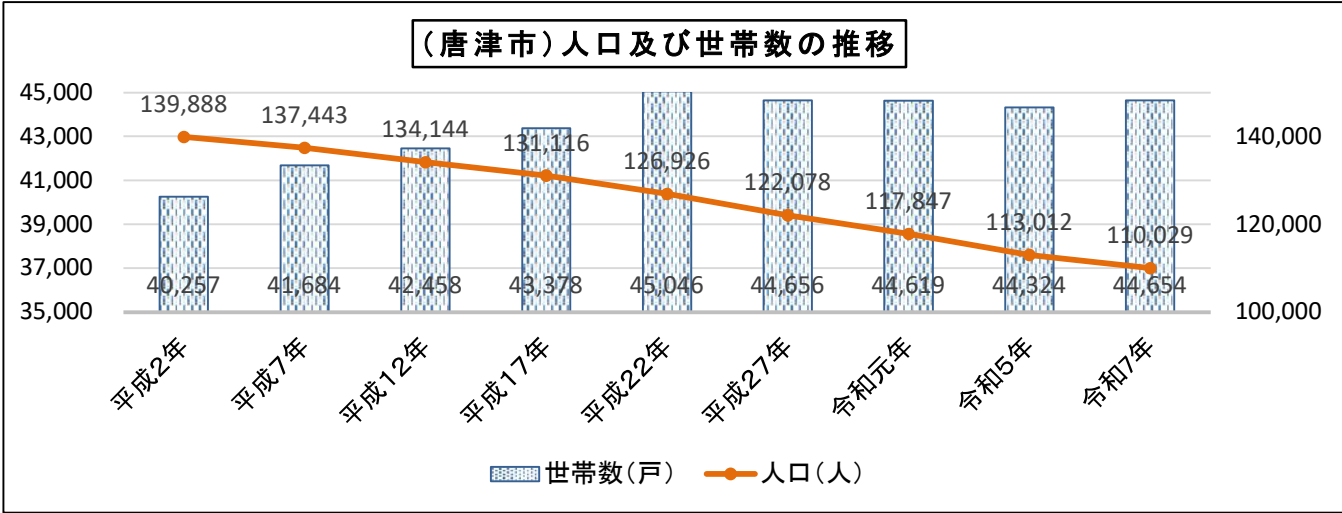


(3)唐津市 人口及び世帯数の推移

令和7年10月1日現在

唐津市	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和5年	令和7年
人口(人)	139,888	137,443	134,144	131,116	126,926	122,078	117,847	113,012	110,029
世帯数(戸)	40,257	41,684	42,458	43,378	45,046	44,656	44,619	44,324	44,654

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標
 ※唐津市は平成17、18年に合併(昭和60年～平成7年までは、現唐津市としての合計値)

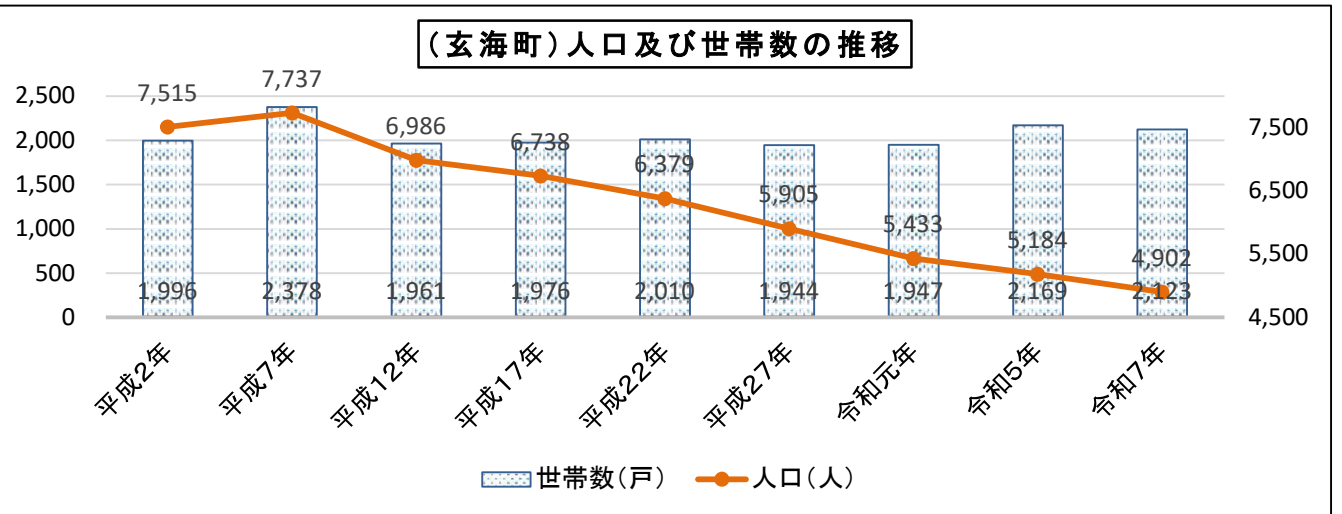


(4)玄海町 人口及び世帯数の推移

令和7年10月1日現在

玄海町	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年	令和元年	令和5年	令和7年
人口(人)	7,515	7,737	6,986	6,738	6,379	5,905	5,433	5,184	4,902
世帯数(戸)	1,996	2,378	1,961	1,976	2,010	1,944	1,947	2,169	2,123

資料:佐賀県ホームページ参照「さが統計情報館」→毎月公表＞推計人口(月報・年報)＞推計人口/7 人口主要指標



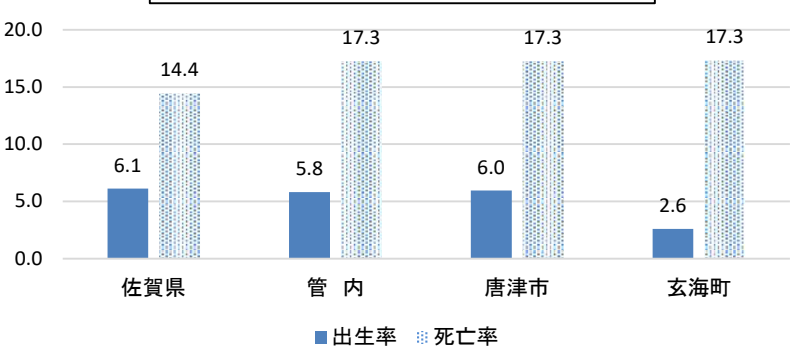
(5)唐津保健福祉事務所管内市町別人口動態

令和6年（単位：人・％）

市町名	人口 (R6年 10月1日 現在の日 本人人口)	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		(再掲) 新生児 死亡数		死産数				(再掲) 周産期死亡数				婚姻件数		離婚件数	
		実 数	率 (人 口千 対)	実 数	率 (出 生百 対)	総 数	率 (人 口千 対)	総 数	率 (出 生千 対)	総 数	率 (出 生千 対)	総 数	率 (出 産千 対)	自然 死 産 数	人工 死 産 数	総 数	率 (出 産千 対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総 数	率 (人 口千 対)	総 数	率 (人 口千 対)
佐賀県	787,675	4,824	6.1	429	8.9	11,381	14.4	13	2.7	4	0.8	85	17.3	43	42	18	3.3	12	4	2,609	3.3	1,159	1.5
管 内	115,196	669	5.8	74	11.1	1,991	17.3	1	1.5	0	0.0	15	21.9	5	10	3	4.5	3	0	337	2.9	195	1.7
唐津市	110,176	656	6.0	71	10.8	1,904	17.3	1	1.5	0	0.0	15	22.4	5	10	3	4.6	3	0	323	2.9	186	1.7
玄海町	5,020	13	2.6	3	23.1	87	17.3	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0	0	0.0	0	0	14	2.8	9	1.8

資料 「保健統計情報(人口動態統計)」 ☆ 妊娠満22週以後の死産数 ★ 早期新生児死亡数

令和6年 出生率・死亡率(人口千人対)

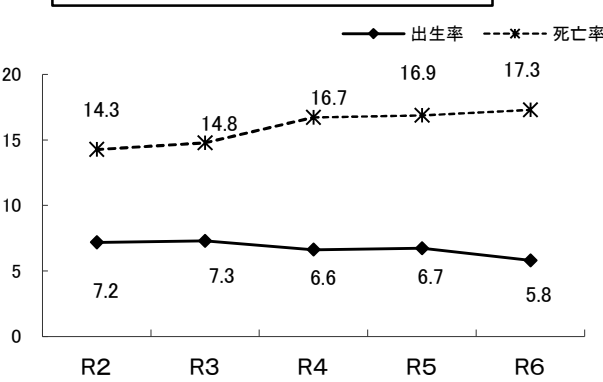


(6)唐津保健福祉事務所管内人口動態の推移

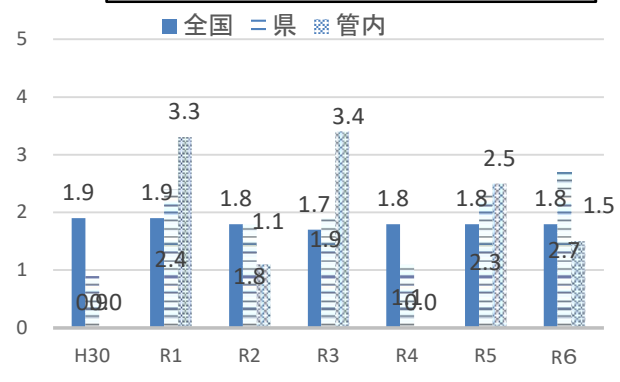
	管内人口	出生数		(再掲) 2500g未満 出生数		死亡数		(再掲) 乳児 死亡数		死産数		(再掲) 周産期死亡数				婚姻件数		離婚件数	
		実 数	率 (人 口千 対)	実 数	率 (出 生百 対)	総 数	率 (人 口千 対)	総 数	率 (出 生千 対)	総 数	率 (出 産千 対)	総 数	率 (出 産千 対)	☆ 枠外 参照	★ 枠外 参照	総 数	率 (人 口千 対)	総 数	率 (人 口千 対)
令和2年	122,231	879	7.2	82	9.3	1,743	14.3	1	1.1	19	21.2	4	4.5	4	0	413	3.4	221	1.8
令和3年	120,554	880	7.3	76	8.6	1,781	14.8	3	3.4	21	23.3	3	3.4	1	2	429	3.6	206	1.7
令和4年	118,921	789	6.6	69	8.7	1,988	16.7	0	0.0	14	17.4	1	1.3	1	0	446	3.8	167	1.4
令和5年	117,029	789	6.7	73	9.3	1,974	16.9	2	2.5	9	11.3	2	2.5	2	0	419	3.6	169	1.4
令和6年	115,196	669	5.8	74	11.1	1,991	17.3	1	1.5	15	21.9	3	4.5	3	0	337	2.9	195	1.7

注) 人口は各年10月1日「推計人口」のうち日本人人口 ☆ 妊娠満22週以後の死産数 ★ 早期新生児死亡数

管内出生・死亡率(人口千対)推移



乳児死亡率(出生千対)年次推移



(7)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡数

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血圧 性除く)	脳血 管疾 患	肺炎	自殺	糖尿 病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血 病						
全国	1,605,378	384,111	37,867	25,590	22,465	75,569	16,005	7,116	9,972	226,388	102,821	80,176	19,608	14,959	1,462
佐賀県	11,381	2,655	245	383	229	497	115	47	68	1,439	649	773	94	107	5
管内	1,991	455	38	82	39	92	20	13	12	255	101	165	24	19	1
唐津市	1,904	433	37	82	36	87	19	12	10	245	95	158	23	14	1
玄海町	87	22	1	0	3	5	1	1	2	10	6	7	1	5	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和6年(確定) 第15表
厚生労働省HP 令和6年(2024年)人口動態統計(確定数)の概況 第9表

(8)唐津保健福祉事務所管内 特定死因の死亡率(人口10万対)

	総数	悪性新生物								心疾患 (高血圧 性除く)	脳血 管疾 患	肺炎	自殺	糖尿 病	結核
		総数	胃	大腸	肝臓	肺	乳房	子宮	白血 病						
全国	1334.5	319.3	31.5	45.2	18.7	62.8	13.3	11.5	8.3	188.2	85.5	66.6	16.3	12.4	1.2
佐賀県	1464.7	341.7	31.5	49.3	29.5	64.0	14.8	11.5	8.8	185.2	83.5	99.5	12.1	13.8	0.6
管内	1728.4	395.0	33.0	71.2	33.9	79.9	17.4	21.5	10.4	221.4	87.7	143.2	20.8	16.5	0.9
唐津市	1728.1	393.0	33.6	74.4	32.7	79.0	17.2	20.6	9.1	222.4	86.2	143.4	20.9	12.7	0.9
玄海町	1733.1	438.2	19.9	0.0	59.8	99.6	19.9	44.2	39.8	199.2	119.5	139.4	19.9	99.6	0.0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和6年(確定) 第16表
厚生労働省HP 令和6年(2024年)人口動態統計(確定数)の概況 第9表

(9)合計特殊出生率(ベイズ推定値)の推移

	昭和58年～	昭和63年～	平成5年～	平成10年～	平成15年～	平成20年～	平成25年～	平成30年～
	昭和62年	平成4年	平成9年	平成14年	平成19年	平成24年	平成29年	令和4年
佐賀県	1.91	1.74	1.69	1.63	1.52	1.61	1.63	1.59
管内	1.97	1.82	1.75	1.78	1.69	1.78	1.80	1.76
唐津市	1.89	1.73	1.73	1.79	1.68	1.78	1.80	1.76
玄海町	2.18	2.14	1.92	1.99	1.79	1.89	1.77	1.74

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和6年(確定)合計特殊出生率(ベイズ推定値)の推移・市町別

(10)母の年齢(5歳階級)別出生数

	～14歳	15～19歳	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35～39歳	40～44歳	45～49歳	50歳以上
全国	27	4,231	42,757	177,838	253,444	162,639	43,471	1,609	125
佐賀県	0	31	502	1,335	1,588	1,090	274	3	1
管内	0	10	93	196	190	142	37	1	0
唐津市	0	10	92	195	185	137	36	1	0
玄海町	0	0	1	1	5	5	1	0	0

資料: 佐賀県保健統計情報(人口動態統計)令和6年(確定) 第9表
厚生労働省HP 令和6年(2024年)人口動態統計(確定数)の概況 第6表

4.地域保健関係

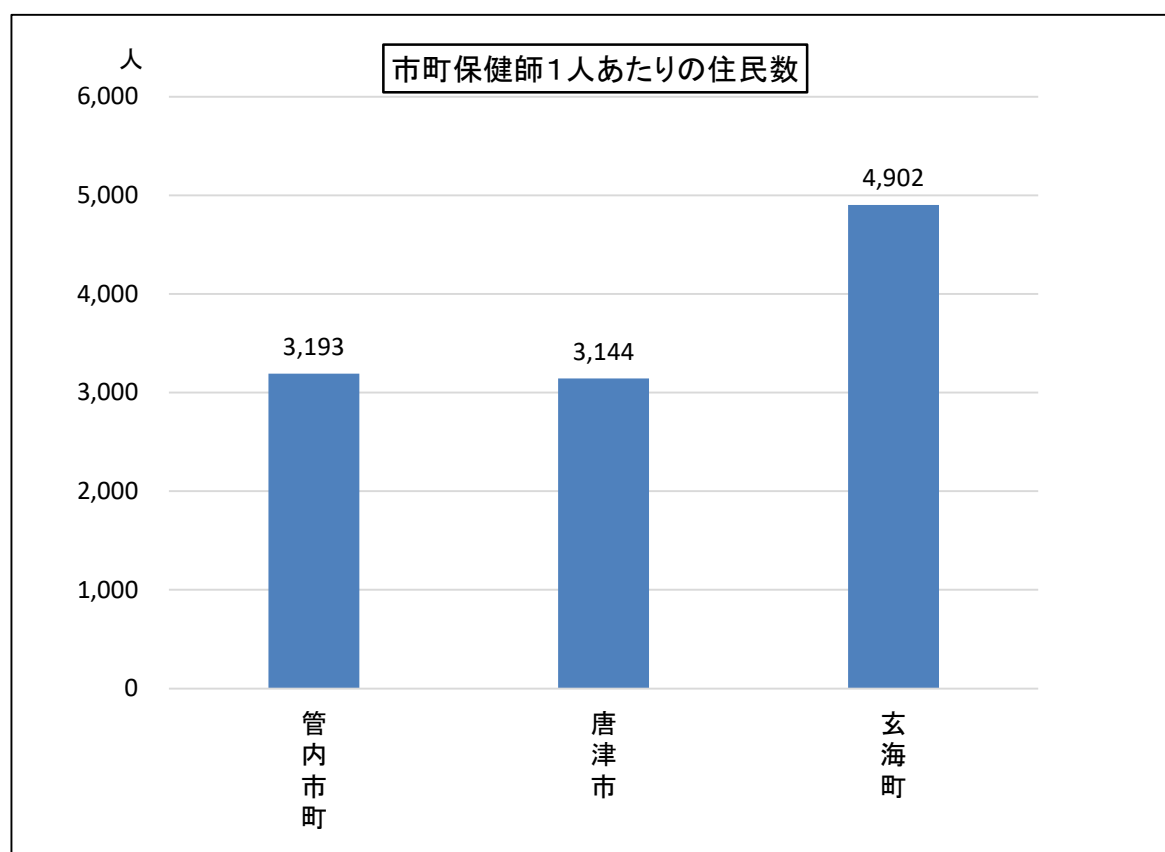
(1)管内市町別保健師・栄養士の設置状況

令和8年4月1日現在

市 町 名	推計人口 (令和7年 10月1日現在)	保健師の設置状況							保健師 1人当りの住民 数	栄養士の 設置状況 (嘱託等含む)
		計	保健 部門	福祉 部門	地域包 括支援 センター	国民健 康保険 部門	その他	広域連 合		
管 内 市 町	114,931	36	27	1	4	2	2	0	3,193	7
唐 津 市	110,029	35	26	1	4	2	2	0	3,144	4
玄 海 町	4,902	1	1	0	0	0	0	0	4,902	3

資料 令和7年度佐賀県及び市町保健師名簿(佐賀県健康福祉部医務課看護担当作成)

注) 保健師の設置状況の「その他」は、職員の健康管理担当、保育園勤務、病院勤務、派遣 等

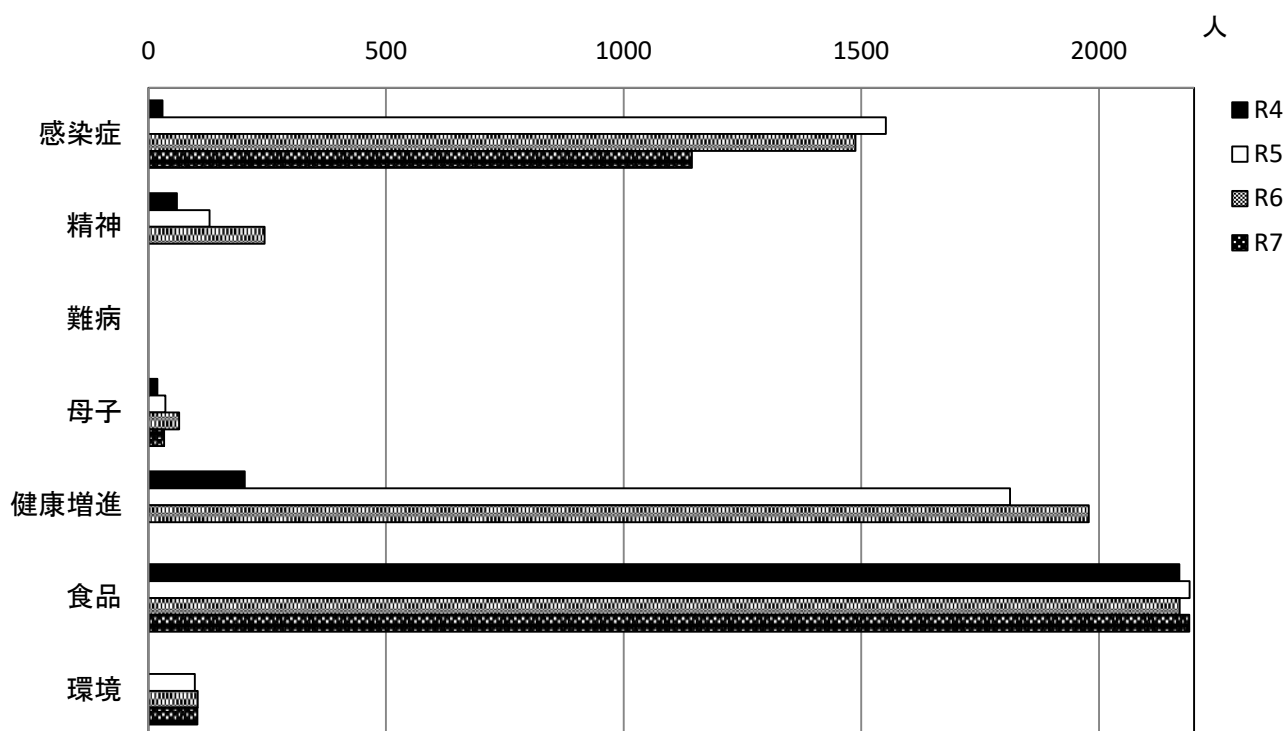


(2) 保健福祉事務所における健康教育実施状況

地域保健に関する思想の普及及び地域住民の健康の保持増進を目的として、一般住民の集団又は特定集団に対して健康教育を実施している。

年 度	区 分	感 染 症	（再 掲） エイズ	精 神	難 病	母 子	成 人・老 人	動（健康増進 等栄養・運 導）	菌 科	食 品	環 境	そ の 他	計
R5	実施回数	15	12	6	0	3	－	24	1	25	3	－	89
	延人員	1552	1429	129	0	36	－	1813	32	2191	98	－	7280
R6	実施回数	14	12	12	0	4	－	17	1	21	3	－	84
	延人員	1488	1410	245	0	65	－	1979	9	2170	104	－	7,470
R7	実施回数	13	10	10	0	3	－	24	2	19	2	1	84
	延人員	1149	1090	167	0	33	－	2355	14	2190	103	28	7,129

健康教育延人数



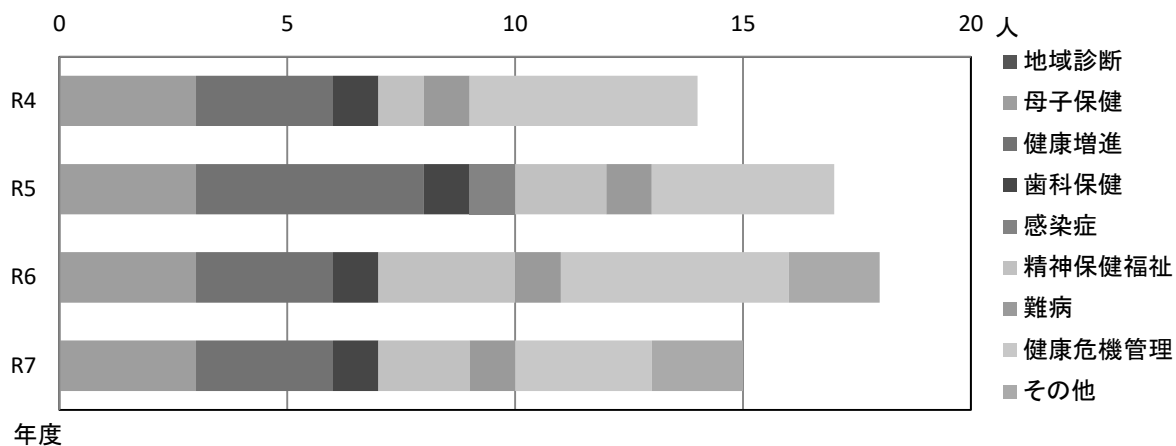
(3) 保健福祉事務所における市町の職員等に対する研修・指導

市町の保健・福祉・衛生等関係職員及び保健福祉事務所職員の資質向上を目的として研修会を開催している。

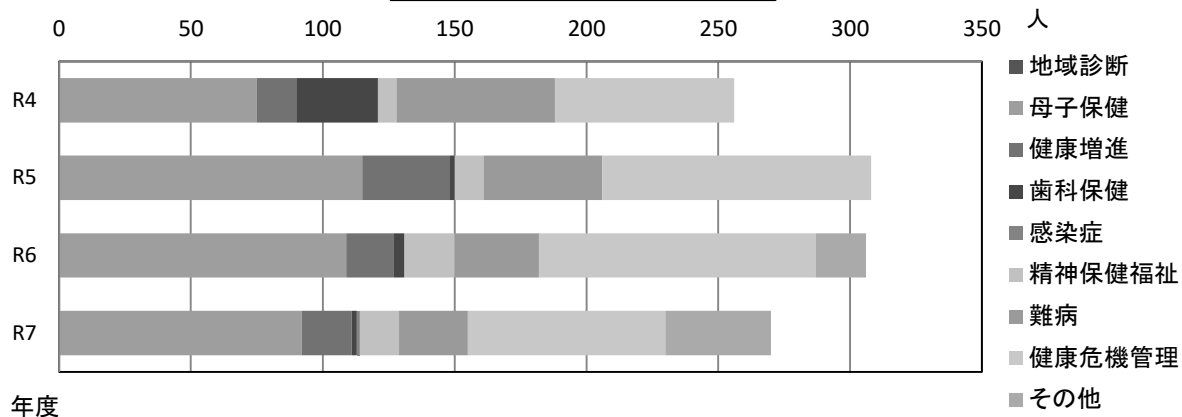
年度	区分	地の保健 策定計画 断・画	母子 保健	老人 保健	健康 増進	歯科 保健	感 染 症	(エ 再 掲 ズ)	精 神 保 健 福 祉	難 病	介 護 保 険	健 康 危 機 管 理	そ の 他	計
R4	実施回数	-	3	-	3	1	0	0	1	1	-	5	0	14
	延人員	-	75	-	15	31	0	0	7	60	-	68	0	256
R5	実施回数	-	3	-	5	1	1	0	2	1	-	4	0	17
	延人員	-	115	-	33	2	1	0	11	45	-	102	0	309
R6	実施回数	-	3	-	3	1	0	0	3	1	-	5	2	18
	延人員	-	109	-	18	4	0	0	19	32	-	105	19	306
R7	実施回数	-	3	-	3	1	0	0	2	1	-	3	2	15
	延人員	-	92	-	19	2	0	0	15	26	-	75	40	269

資料「地域保健・健康増進事業報告」

市町職員等対象の研修回数



市町職員等対象の研修延人員



(4)保健福祉事務所における訪問指導、相談件数

●母子保健

	保健指導											電話 相談 人員
	妊 婦		産 婦		乳 児		幼 児		そ の 他			
	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員		
R4年度	0	0	0	0	11	15	48	58	106	115	153	
R5年度	0	0	0	0	13	19	49	60	73	78	156	
R6年度	0	0	0	0	15	23	57	65	229	367	171	
R7年度	0	0	0	0	16	26	50	73	197	317	181	

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	訪 問 指 導															
	妊 婦		産 婦		新生児 (未熟児を 除く)		未 熟 児		乳児(新生 児・未熟児 を除く)		幼 児		そ の 他		計	
	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員	実 人 員	延 人 員
R4年度	0	0	5	6	0	0	0	0	0	0	1	1	8	9	14	16
R5年度	0	0	5	7	0	0	0	0	0	0	0	0	9	13	14	20
R6年度	0	0	4	6	0	0	0	0	2	3	0	0	12	22	18	31
R7年度	0	0	3	7	0	0	0	0	4	9	1	1	8	13	16	25

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	療育指導—長期療養児												
	実 人 員	延 人 員									訪問指導		電話 相 談 員 延 人
		申 請 等 の 相 談	医 療	家 庭 看 護	福 祉 制 度	就 学	栄 養 ・ 食 事	歯 科	そ の 他	計	実 人 員	延 人 員	
R4年度	182	185	0	1	1	0	0	0	0	187	1	1	87
R5年度	181	179	0	1	0	0	0	0	1	181	3	4	91
R6年度	234	227	2	0	0	0	0	0	5	232	1	4	87
R7年度	150	237	2	0	3	0	0	0	4	246	4	8	99

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

●難病

	相 談											訪問指導		電話相談 延人員
	実人員	延 人 員										実人員	延人員	
		の申請等 相談	医療	家庭看護	福祉制度	就労	就学	食事・ 栄養	歯科	その他	計			
R4年度	352	349	3	0	0	1	0	0	0	8	361	12	15	355
R5年度	1,123	1,463	0	0	1	0	0	0	0	1033	2,497	11	25	297
R6年度	1,162	1,562	5	3	3	3	0	0	0	1039	2,615	12	19	375
R7年度	1,362	1,740	14	39	1	2	0	1	0	1136	2,933	19	28	531

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

●結核予防

	相 談		訪 問 指 導			
	電 話	来 所				
	延人員	延人員	実人員	(再掲)DOTS	延人員	(再掲)DOTS
R5年度	4	0	27	24	110	96
R6年度	5	0	26	20	95	70
R7年度	2	0	18	16	71	58

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

●精神

	相 談																	
	実人員	延 人 員																
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康 づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計 ☆	☆の再掲			
															ひきこもり	自殺関連	自殺者の 遺族	犯罪被害
R5年度	24	0	0	2	0	1	0	0	9	0	0	0	18	30	3	1	0	2
R6年度	30	0	0	2	0	0	0	0	3	1	0	0	48	54	1	1	0	0
R7年度	19	0	0	3	0	0	0	0	8	2	0	0	10	23	1	2	0	0

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	訪 問 指 導																
	実人員	延 人 員															
		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	摂食障害	てんかん	その他	計 ☆	☆の再掲			
														ひきこもり	自殺関連	自殺者の遺族	犯罪被害
R5年度	44	4	42	15	0	0	0	0	28	0	2	130	221	29	8	0	4
R6年度	45	0	0	4	1	0	0	0	20	0	0	144	169	21	11	0	0
R7年度	34	0	9	0	0	0	0	0	3	0	0	126	138	13	17	0	0

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

	電 話 相 談 等 延 人 員																
	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計 ☆	(☆の再掲)			
														ひきこもり	自殺関連	自 殺 者 の 遺 族	犯罪被害
R5年度	5	1	7	0	1	0	1	59	4	0	0	181	259	9	0	0	0
R6年度	1	0	5	0	0	0	2	12	1	0	0	587	608	0	3	1	0
R7年度	1	0	5	0	1	0	2	16	3	0	0	362	390	0	3	0	0

資料 「地域保健・健康増進事業報告」

8. 精神保健福祉

(1) 精神保健相談及び家庭訪問状況

医師による相談日を所内において定期的に開設し、本人及び家族の精神疾患や精神保健福祉相談を予約により実施した。
また、保健師による電話相談及び面接相談も随時実施した。さらに保健師による家庭訪問を実施した。

●相談者数及びその内訳

令和7年度

区 分	相談者数(人)		対 象 者 内 訳 (人)											
	実	延	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
医師による相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保健師による相談	19	23	0	0	3	0	0	0	0	8	2	0	0	10
家 庭 訪 問	34	138	0	9	0	0	0	0	0	3	0	0	0	126
電 話 相 談		390												

(2) 地域生活支援

精神障害者の自らの選択に基づいた安心した地域生活を目指し、病院連絡会、北部地区精神障害者生活支援ネットワーク研修会、個別支援会議を実施している。

①病院連絡会

定期的に精神科病院のスタッフと連絡会を実施し、ケースの情報共有、療養・生活支援の方向性(受診・入院の方法、退院後の支援内容、家族への関わり等)について検討している。

年度	開催場所	開設回数	延参加者数	参加職種	延事例検討数
R6	松籟病院	6	29	看護師、精神保健福祉士、保健師等	80
R7	松籟病院	6	25		69
	虹と海のホスピタル	3	16		21

②北部地区精神障害者生活支援ネットワーク研修会

精神障害者が、障害の程度にかかわらず、地域の一員として自分らしく暮らすことができるような地域づくりを進めるために、保健・医療・福祉等の関係者の連携の推進及び知識の向上を目的として、唐津市、玄海町、北部地域障がい者相談支援センターと共催で研修会等を実施している。

令和7年度

開催日	参加人数	内容
令和7年9月9日	37	・講演「精神疾患の理解と対応について」 講師:医療法人松籟会 松籟病院 精神保健福祉士 加藤弘二 氏 ・事例紹介 講師:相談支援事業所しん 所長 肘井和樹 氏 ・グループワーク
令和7年12月17日	24	・講演「当事者様からのメッセージ」 発表者:ピアサポートからつ 代表 吉岡洋 氏、からつDARC 代表 菊池武宏 氏 ・グループワーク
令和8年2月24日	25	・講演「地域移行支援について」 講師:相談支援事業所あゆみ 柿木伸也 氏 ・グループワーク

③個別支援会議

必要に応じ随時、関係機関との支援会議に参加している。

年度	総件数	内容別内訳	延件数
R6	18	精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	18
R7	11	医療観察法によるケア会議	4
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	7

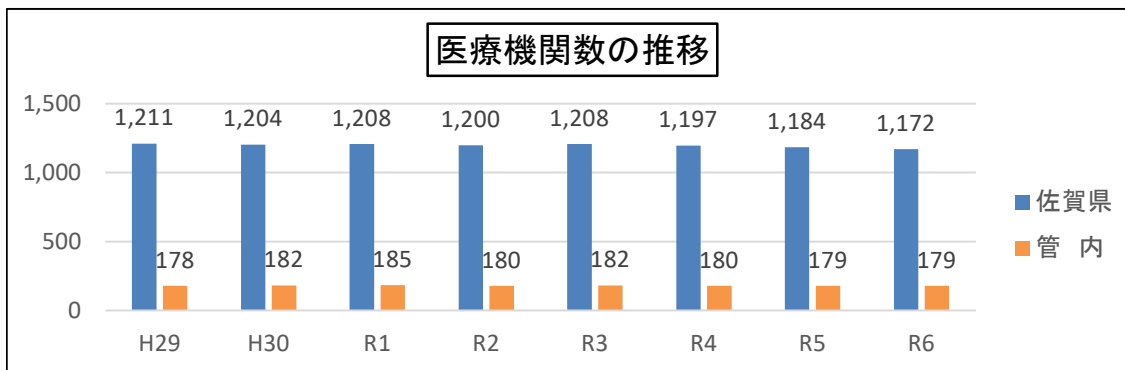
5.医療・薬務事業

(1) 市町別医療機関数

令和6年10月1日現在

市町名	推計人口	病 院				一般診療所		歯科診療所		病院・診療所計	
		精神病院	一般病院	計	療人当口 機関たり0 数医万	医療 機関 数	療人当口 機関たり0 数医万	医療 機関 数	療人当口 機関たり0 数医万	医療 機関 数	療人当口 機関たり0 数医万
全 国	123,802,000	1,057	7,003	8,060	6.5	105,207	85.0	66,378	53.6	179,645	145.1
佐賀県	787,675	13	82	95	12.1	688	87.3	389	50.8	1,172	148.8
管 内	116,542	2	13	15	12.9	106	91.0	58	49.8	179	153.6
唐津市	111,510	2	13	15	13.5	102	91.5	57	51.1	174	156.0
玄海町	5,032	0	0	0	0.0	4	79.5	1	19.9	5	99.4

出典 令和6年医療施設動態調査・病院報告(厚生労働省)より
 全国人口: 令和6年10月1日現在推計人口(総務省統計局)
 佐賀県人口: 令和6年佐賀県推計人口(佐賀県政策部統計分析課)

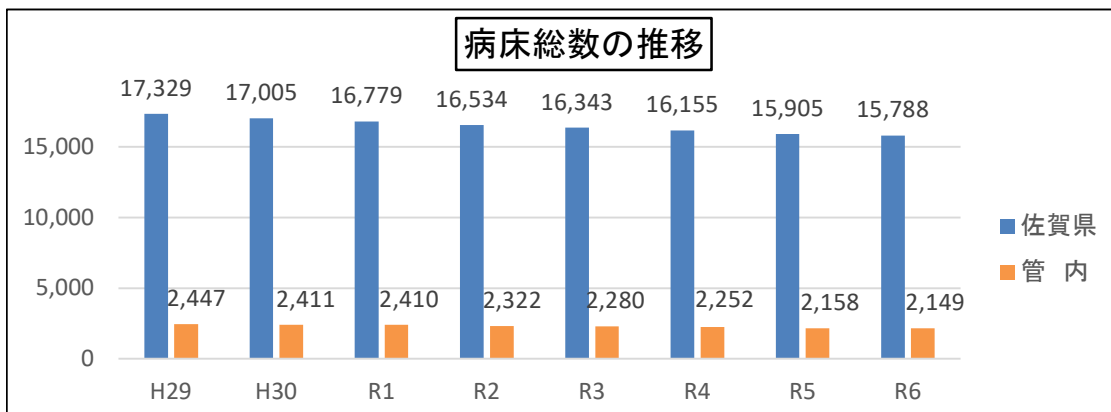


(2) 市町別医療機関病床数

令和6年10月1日現在(単位:床)

市町名	病 院 病 床							一般診療所病床			歯科病床		病院・診療所病床	
	精神病床	感染症病床	結核病床	療養病床	一般病床	病床総数	当人口たり1病0床万数人	病床総数	当人口たり1病0床万数人	うち療養病床	病床総数	当人口たり1病0床万数人	病床総数	当人口たり1病0床万数人
全 国	316,147	1,941	3,508	268,521	879,728	1,469,845	1,187.3	72,451	58.5	4,088	61	0.0	1,542,357	1,245.8
佐賀県	3,989	24	20	3,650	6,321	14,004	1,777.9	1,784	226.5	217	0	0.0	15,788	2,004.4
管 内	533	4	0	507	826	1,870	1,604.6	279	239.4	56	0	0.0	2,149	1,844.0
唐津市	533	4	0	507	826	1,870	1,677.0	252	226.0	32	0	0.0	2,122	1,903.0
玄海町	0	0	0	0	0	0	0.0	27	536.6	24	0	0.0	27	536.6

出典 令和6年医療施設動態調査・病院報告(厚生労働省)より



(3)違法けしの抜去数

令和8年3月31日現在

市町名	令和5年度		令和6年度		令和7年度	
	件数	株数	件数	株数	件数	株数
佐賀県	23	26,268	34	26,373	44	28,782
管内	3	51	5	210	4	138

※最新の情報として薬務課の「令和7年度けし抜去」から抜粋

(4)「ダメ。ゼッタイ。」普及運動

平成5年から展開されている「ダメ。ゼッタイ」普及運動の一環として「※6.26ヤング街頭キャンペーン」を行っている。(キャンペーン期間6/20～7/19)

令和6年度	内 容
街頭キャンペーン	令和7年7月13日(土) 15時00分～15時30分 まいづるスリーナイン にて実施
参 加 者	唐津管内の協力校、協力団体 (15団体・51人)が参加
概 況	声掛け、啓発資材約450個の配布 「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金 総額 10,166円

※6.26 :1987年国連で定めた国際麻薬乱用撲滅デー(6月26日)

6.地域福祉

(1)パーキング・パーミット制度

平成18年7月から県内において、パーキング・パーミット制度が施行された。

身体に障害のある方、高齢者の方、妊産婦の方、けがをして一時的に歩行が困難な方など、身障者用駐車場を本当に必要な人のために確保する「佐賀県パーキングパーミット制度」は、対象となる方に「パーキングパーミット(身障者用駐車場利用証)」を発行し、利用できる方を明らかにすることで、身障者用駐車場の適正利用を図る制度

●唐津保健福祉事務所におけるパーキング・パーミット交付状況

有効期間	5 年				1年未満		合 計
種 別	身体障害者	高齢者	難病患者	知的障害者等	妊産婦	けが人等	
令和3年度	41	4	16	4	7	5	77
令和4年度	29	4	27	0	9	7	76
令和5年度	28	4	23	3	4	4	66
令和6年度	33	7	23	6	6	6	81
令和7年度	15	4	15	1	2	8	45
小 計	287				58		345

資料:当所集計(令和8年3月末現在)

(※再交付を除く)

(2)生活保護

生活保護は、現に生活に困っている国民に、その困っている程度に応じ必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、その自立の助長を図ることを目的としている。

●佐賀県の生活保護の推移

区 分	被保護世帯数			被保護人員			保 護 率(‰)	
	実 数	指数	全国 指数	実数	指数	全国 指数	本 県	全 国
昭和38年度平均	8,094	130	40	24,868	341	87	27.7	18.1
昭和60年度平均	5,302	85	47	9,654	132	71	10.97	11.8
平成12年度平均	3,701	59	49	5,166	71	57	5.88	8.4
平成15年度平均	4,131	66	61	5,703	78	70	6.54	10.5
平成20年度平均	4,769	76	77	6,374	87	87	7.45	12.5
平成25年度平均	6,167	99	98	8,008	110	107	9.54	17.0
平成30年度平均	6,461	104	99	7,834	107	103	9.56	16.6
令和3年度平均	6,395	102	99	7,526	103	101	9.35	16.2
令和4年度平均	6,293	101	100	7,375	101	100	9.22	16.2
令和5年度平均	6,242	100	100	7,298	100	100	9.19	16.2
令和6年度平均	6,199	99	—	7,233	99	—	9.19	—
令和7年度平均	6,148	98	—	7,098	97	—	9.09	—

(注)昭和38年度は、本県において被保護人員の最も多い年度である。被保護世帯及び人員数は、停止を含む数値である。(指数は、令和5年度＝100)(生活保護速報(令和8年3月))

●生活保護法による被保護世帯数及び人員

令和8年3月分

市 町 名	県内の世帯及び人口		被 保 護		停 止		保 護 率(‰)		
	世帯数	人 口	世帯数	人員	世帯数	人員	当月	停止 含	前年 同月
佐 賀 県	325,571	776,612	6,106	7,046	58	65	9.07	9.16	9.22
玄 海 町	2,115	4,857	20	22	0	0	4.53	4.53	6.29

(注)被保護世帯人員には停止を含まない。保護率の「前年同月」には停止を含む。

(生活保護速報(令和8年3月))

※身体障害者手帳

身体障害者手帳交付業務は、平成23年度からは佐賀県総合福祉センターにおいて行われている。

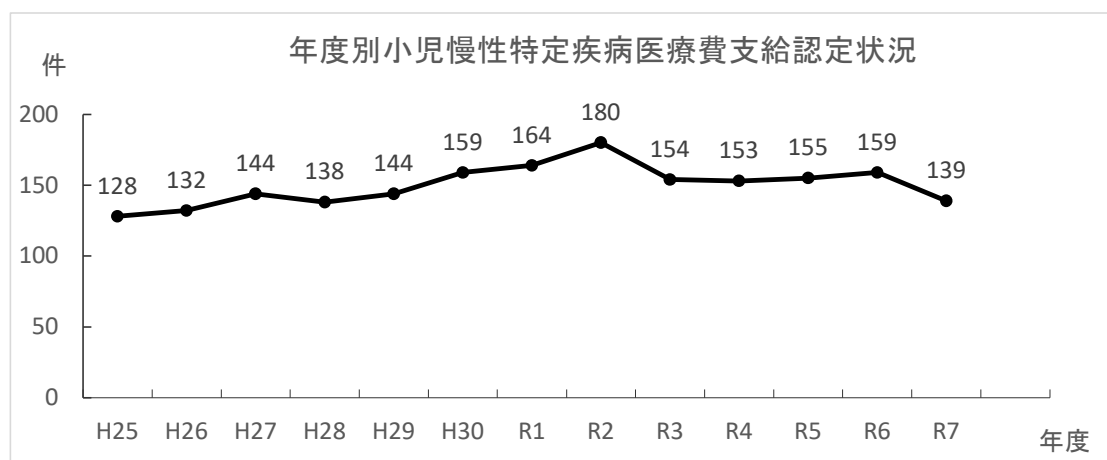
7.母子保健福祉

(1)母子医療給付状況

●小児慢性特定疾病医療費支給認定 疾患群別

令和7年度

疾患群	新生 悪性 生物	腎 慢性 疾患	慢性 呼吸器 疾患	心 慢性 疾患	内分 泌 疾患	膠原 病	糖尿 病	代謝 先天性 異常
件数	19	5	7	27	14	1	7	2
疾患群	血液 疾患	免疫 疾患	神経・筋 疾患	慢性消化器 疾患	染色体又 は遺伝子変 化	皮膚 疾患	骨系統 疾患	脈管系 疾患
件数	12	2	16	17	4	3	1	2



●申請受理件数

年度	新規申請(件数)	新規認定(件数)	受給者数(人)
R6	18	18	155
R7	16	16	137

※複数疾病に該当される方がいるため件数と人数にずれがあります。

●不妊・不育治療費助成件数

区分 年度	佐賀県不妊治療費(先進医療) 助成事業	佐賀県不妊治療費助成事業 (生殖補助医療・人工授精)
R6	55	39
R7	50	

区分 年度	佐賀県不育症治療支援事業
R6	2
R7	7

※「佐賀県不妊治療費助成事業」は令和4年4月から事業開始

(2)療育発達相談・ことばの相談

区分 年度	療育発達相談			ことばの相談		
	回数	実人員	延人員	回数	実人員	延人員
R6	10	32	42	12	41	48
R7	9	13	18	12	32	43

(3)子育て支援地域サポート検討会

ハイリスク乳幼児の子育て支援のため母子保健医療関係者の資質向上及びネットワーク強化のために開催している。

令和7年度

開催日	参加延人数 (人)			内 容
	保健福祉	関係機関	計	
令和8年 2月25日	唐津 保健福祉 事務所	唐津市健康増進課 母子保健係 係長	3	管内市町母子担当者連絡会
令和8年 2月27日	唐津 保健福祉 事務所	玄海町こども・ほけん課 保健衛生係	3	管内市町母子担当者連絡会

(4)母子保健推進員等研修会

開催日	場 所	内 容	参加人数
令和7年 6月27日	ポートレースからつ 1階 イベントホール	「これば知っとけばよかとよ！感染対策のキホン」 講師：佐賀県IHEAT事務局 事務局長 森屋 一雄 氏	45
令和7年 11月13日	唐津市健康サポートセンター さんて 3階大会議室	「母子保健推進員に知っておいてほしいこと！」 講師：唐津市健康増進課 保健師 権藤 あゆみ 氏	36
令和8年 1月13日	・玄海町次世代エネルギーパーク あすびあ ・宅幼老所 玄海園 病後児保育 わんわん	施設内の視察	17

(5) 母子父子寡婦福祉業務

① 母子・父子自立支援員活動状況

(単位:件)

相談指導事項
--

② 母子父子寡婦福祉資金貸付状況

(単位:件)

区分 年度															合計
	修学資金	就学支度資金	修業資金	技能習得資金	就職支度資金	事業開始資金	事業継続資金	医療介護資金	結婚資金	生活資金	転宅資金	住宅資金	特例児童扶養資金		
唐津市	R6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
玄海町	R6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	R6	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	R7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

8. 精神保健福祉

(1) 精神保健相談及び家庭訪問状況

医師による相談日を所内において定期的に開設し、本人及び家族の精神疾患や精神保健福祉相談を予約により実施した。また、保健師による電話相談及び面接相談も随時実施した。さらに保健師による家庭訪問を実施した。

●相談者数及びその内訳

令和7年度

区 分	相談者数(人)		対 象 者 内 訳 (人)											
	実	延	老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	ゲーム	思春期	心の健康づくり	うつ・うつ状態	摂食障害	てんかん	その他
医師による相談	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保健師による相談	19	23	0	0	3	0	0	0	0	8	2	0	0	10
家 庭 訪 問	34	138	0	9	0	0	0	0	0	3	0	0	0	126
電 話 相 談		390												

(2) 地域生活支援

精神障害者の自らの選択に基づいた安心した地域生活を目指し、病院連絡会、北部地区精神障害者生活支援ネットワーク研修会、個別支援会議を実施している。

①病院連絡会

定期的に精神科病院のスタッフと連絡会を実施し、ケースの情報共有、療養・生活支援の方向性(受診・入院の方法、退院後の支援内容、家族への関わり等)について検討している。

年度	開催場所	開設回数	延参加者数	参加職種	延事例検討数
R6	松籟病院	6	29	看護師、精神保健福祉士、保健師等	80
R7	松籟病院	6	25		69
	虹と海のホスピタル	3	16		21

②北部地区精神障害者生活支援ネットワーク研修会

精神障害者が、障害の程度にかかわらず、地域の一員として自分らしく暮らすことができるような地域づくりを進めるために、保健・医療・福祉等の関係者の連携の推進及び知識の向上を目的として、唐津市、玄海町、北部地域障がい者相談支援センターと共催で研修会等を実施している。

令和7年度

開催日	参加人数	内容
令和7年9月9日	37	・講演「精神疾患の理解と対応について」 講師:医療法人松籟会 松籟病院 精神保健福祉士 加藤弘二 氏 ・事例紹介 講師:相談支援事業所しん 所長 肘井和樹 氏 ・グループワーク
令和7年12月17日	24	・講演「当事者様からのメッセージ」 発表者:ピアサポートからつ 代表 吉岡洋 氏、からつDARC 代表 菊池武宏 氏 ・グループワーク
令和8年2月24日	25	・講演「地域移行支援について」 講師:相談支援事業所あゆみ 柿木伸也 氏 ・グループワーク

③個別支援会議

必要に応じ随時、関係機関との支援会議に参加している。

年度	総件数	内容別内訳	延件数
R6	18	精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	18
R7	11	医療観察法によるケア会議	4
		精神疾患を持つ患者・家族への支援会議	7

(3)唐津地区自殺予防対策事業

管内市町と合同で、地域の現状に応じた自殺予防対策を実施することにより、地域に根付いたより効果的な自殺対策の推進を図ることを目的に行っている。

①唐津地区自殺対策連絡協議会

令和7年度

開催日	参加人数	内 容
令和8年1月14日 実務者会議	20	・管内の自殺の現状 ・支援者向けパンフレットの説明 ・自殺未遂者の再企図防止に係る取り組みについて意見交換 等
令和8年3月14日 代表者会議	23	・管内の自殺の現状 ・唐津保健福祉事務所の取組について ・市町の取組について ・実務者会議の報告と今後の取り組みについて意見交換 等

② 自殺予防対策研修会

令和7年度

開催日	出席者	参加人数	内 容
令和8年2月12日	教育関係者、救急告示・精神科医療機関、行政職員、思春期相談業務職員等	52	・講演「精神疾患のある親を持つ家庭への包括的支援 ～子どもの心の安全と安心を守るために～」 講師：東京都立大学人文社会学部人間社会学科社会福祉学教室/人文科学研究科 社会行動学専攻社会福祉学分野 教授 長沼 葉月 氏 ・報告「福岡こどもとパートナーの会の活動紹介、精神疾患の親を持つこどもの立場から」 報告者：福岡こどもとパートナーの会 原 裕太郎 氏 ・グループワーク

③自殺予防施策の実施

○普及啓発

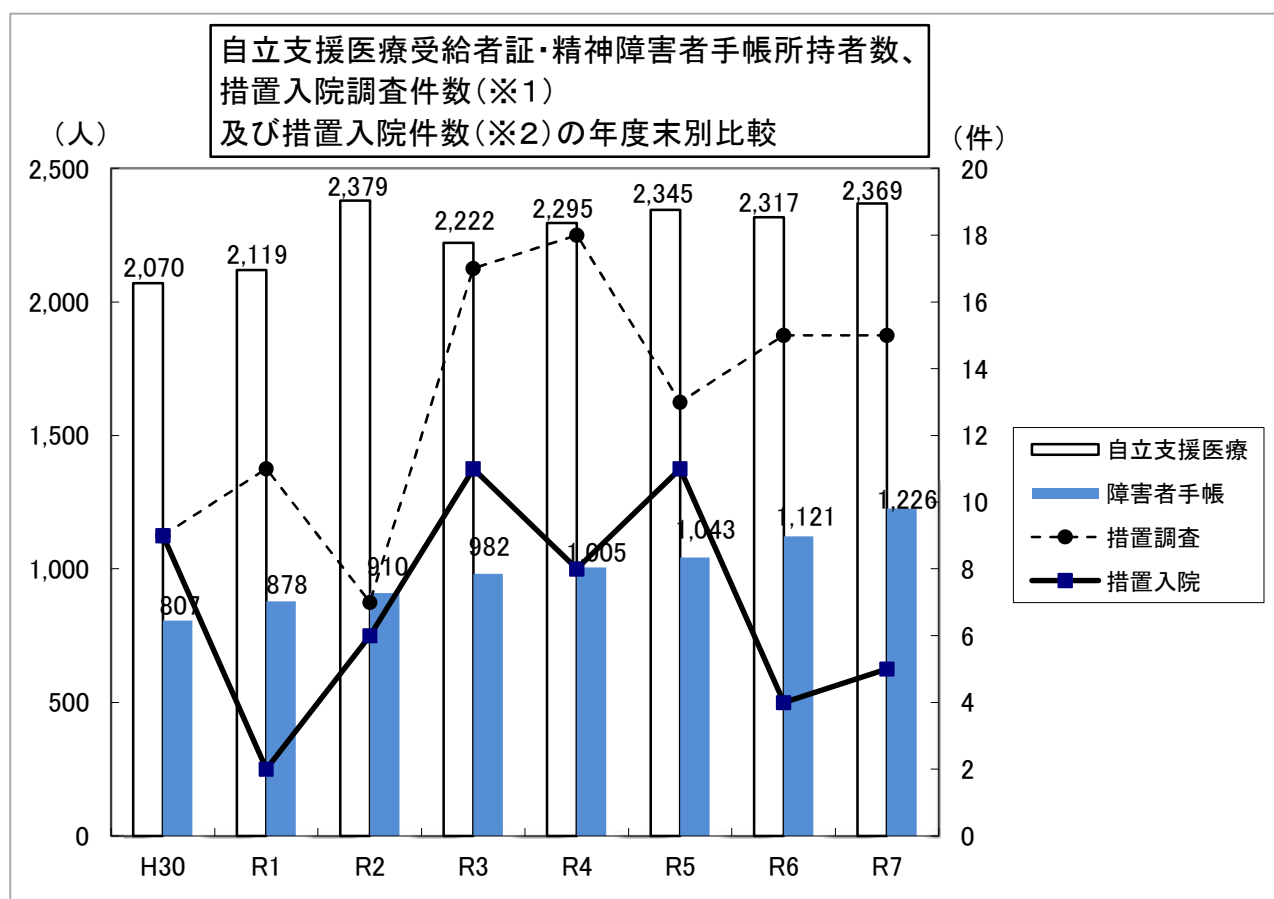
令和7年度

内 容	期間	備 考
・自殺予防週間 唐津市、玄海町と共同で、各所に展示コーナー(チラシ等啓発資材を配置)を設置し普及啓発を実施。	R7.9/10 ～9/16	・所内掲示 ・唐津バスセンター、唐津市文化体育館、唐津総合庁舎でパンフレットや普及啓発グッズを展示
・自殺対策強化月間 自殺予防対策強化月間における普及啓発事業「こころのとしょかん」を唐津市、玄海町と共催で実施。	R8.3/1 ～3/31	・所内掲示 ・管内図書館(唐津市立近代図書館(2/25～3/19)、玄海町立図書館)にてパンフレットや普及啓発グッズを展示

(4)市町別自立支援医療受給者証、精神障害者手帳所持者数及び措置入院件数

令和7年度

市 町 名	※措 置 入 院				精神障害者保健福祉手帳				自立支援医療			
	通 報 件 数	措 置 件 数	性別内訳		手 帳 所 持 者 総 数	等級別内訳			受 給 者 証 所 持 者 総 数	性別内訳		
			男	女		1級	2級	3級		男	女	不明
管 内	15	5	3	2	1,226	72	821	333	2,369	831	924	614
唐 津 市	14	5	3	2	1,188	66	800	322	2,302	797	906	599
玄 海 町	0	0	0	0	38	6	21	11	67	34	18	15
管 外 (大 分 県)	1	0	1	0								



※1 通報又は申請により措置診察のための調査を行った件数。

※2 措置入院件数は患者住所を問わず、当事務所管内で発生した件数。

9.難病対策

(1)難病医療相談、家庭訪問、患者・家族のつどい状況

神経系などの重症難病患者を中心に家庭訪問を実施している。また、患者及びその家族等に対する難病医療相談を開催し、専門医等による個別相談や患者交流を行っている。

令和8年3月31日現在

区 分 年 度	難病医療相談		家 庭 訪 問		疾患別交流会支援等	
	回 数	人数(延)	回数	人数(延)	回 数	人数(延)
R6	1	10	19	19	1	10
R7	1	11	28	28	1	11

※疾患別交流会はIBD縁笑会への協力を行っている。その中で個別医療相談の場を設けている。

(2)難病従事者業務

難病への知識を深めるため、支援者を対象に研修会を行っている。また、管内の神経難病治療の中心医療機関である河畔病院との連絡会や関係機関とのケース検討会を行い患者の情報交換・共有を行っている。

令和8年3月31日現在

区 分 年 度	従事者研修		河畔病院連絡会		ケース検討会	
	回 数	人数(延)	回 数	人数(延)	回 数	人数(延)
R6	1	32	6	102	7	7
R7	1	26	7	131	6	6

(3)特定医療費(指定難病)業務

従来、難病患者への医療費公費負担は特定疾患治療研究事業として行われていたが、平成27年1月1日「難病の患者に対する医療等に関する法律(難病法)」が施行され、特定医療費(指定難病)として支給認定申請を受け付けている。

同法により、医療費助成の対象疾病が段階的に拡大し、令和8年4月1日現在で348疾病が対象となっている。

(申請受理状況)

令和8年3月31日現在

年 度	新規申請 (件数)	新規認定 (件数)	受給者数 (人)
R6	128	121	1083
R7	164	145	1101

10.原爆被爆者対策事業

広島市及び長崎市に投下された原子爆弾により被爆を受け、今なお健康被害に苦しむ被害者の健康保持増進及び福祉の向上を図るため、被爆者援護法に基づく指定医療機関での医療給付、健康診断、希望者に対するがん検診、各種手当の支給援助を行っている。

(1)原爆被爆者手帳交付状況

令和8年3月31日現在

	被爆者 健康手帳	受診者証	計
管内	37	2	39
唐津市	36	2	38
玄海町	1	0	1

(2)被爆者健康診断実施状況

令和8年3月31日現在

	第1回(5月～6月)	第2回(10月～11月)
対象者数	39人	39人
一般検査受診者	4人	6人
受診率	10.3%	15.4%
要精密検査者数	0人	0人
要精密率	0.0%	0.0%

(3)被爆者がん検診実施状況

令和8年3月31日現在

	対象者数	受診件数	受診率(%)	要精密件数	要精密率(%)
胃がん	37	1	2.7%	0	—
肺がん	37	2	5.4%	0	0.0%
乳がん	26	1	3.8%	0	0.0%
子宮がん	26	0	0.0%	0	—
大腸がん	37	1	2.7%	0	0.0%
多発性骨髄腫	37	2	5.4%	0	—
合計		7		0	

(4)被爆者手当等受給状況

令和8年3月31日現在

手 当	件 数	支 給 条 件
医療特別手当	1	原爆が原因でなった傷病の状態にあると厚生労働大臣の認定を受けた者で、現にその疾病の状態にある人
特別手当	3	上記と同様の認定を受けた者で、現在はその傷病が治った人
健康管理手当	29	被爆者で造血機能障害、肝臓機能障害等、厚生労働省令で定める障害(11種)にかかっている人
保健手当	1	被爆地から2キロメートル以内で直接被爆した人と、その人の胎児であった人
介護手当	0	原爆の影響による精神上又は身体上の障害のために、費用を支出して介護人を雇っている人。もしくは家族に介護してもらっている人

11.健康増進・栄養改善

(1)市町における食生活改善推進員養成講座(栄養教室)実施状況

食生活改善推進員の養成である栄養教室は、令和6年度は唐津市及び玄海町で実施している。
食生活改善推進員数を増やすためには、養成講座である栄養教室の開催が不可欠と思われる。

●食生活改善推進員養成講座

令和8年3月現在

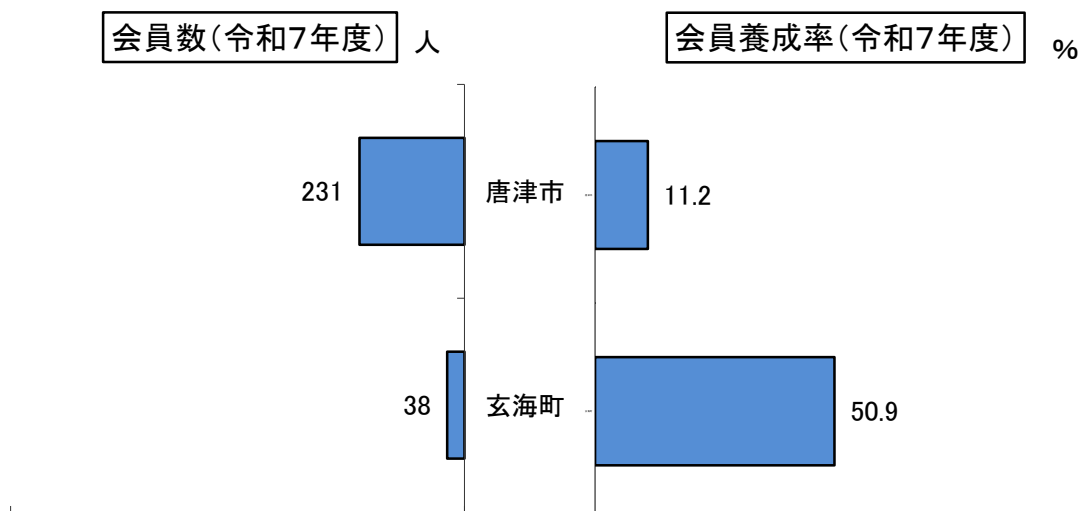
市 町 村 名	令和7年度 修了者(人)	令和7年度 修了率(%)	備 考
唐 津 市	0	-	2年毎に実施。 ※前回は、R6年度に養成講座を実施
玄 海 町	0	-	3年毎に実施。 ※前回は、R6年度に養成講座を実施

(2)市町食生活改善推進員設置状況

管内2市町に食生活改善推進協議会が設置されている。
唐津市では養成率が2割に達していない。一方、玄海町は養成率が5割となっているが、引き続き食生活改善推進員の普及を行っていく。

令和8年3月現在

県	世帯数	養成目標(人)	食生活改善 推進員数(人)	養成率(%)
唐津市	51,556	2,062	231	11.2
玄海町	1,865	75	38	50.9



※推進員養成目標 : 50世帯に2人の推進員

(3)食環境の整備事業

平成25年3月に「第2次健康日本21」「第2次佐賀県健康プラン」が策定された。同プランの「栄養・食生活」の領域において、食関連の関係機関・団体と連携を取りながら、県民一人ひとりが健康的な食生活を実践するための食に関する環境整備を進めている。

そのなかで、県民が自然と健康になれる食環境づくりとして、飲食店等と連携し、健康に配慮したメニュー（「健康な食事」）の提供や県民への普及啓発を行っている。「健康な食事」のうち、県が定める基準を満たした食事（メニュー）を「うまっ！ヘルシー」として位置づけ、推進を図っている。

●「うまっ！ヘルシー」提供店舗及び登録メニュー

令和7年3月末

No.	店舗名	市町名	登録メニュー	登録項目		
				野菜 140g以上	エネルギー 650kcal以下	食塩相当量 3.5g未満
1	喫茶 らいこう	唐津市	ヘルシーランチ(日替り)	○		
2	〃	唐津市	日替りランチ		○	
3	愛郷ファーム	唐津市	佐賀牛焼肉セット	○		
4	旅館・御食事処 要太郎	玄海町	釜揚げしらす丼		○	○
5	家族亭 あづま	唐津市	天刺定食	○		
6	〃	唐津市	刺身定食		○	
7	小料理 喜兵衛	唐津市	日替り定食B	○		
8	〃	唐津市	日替り定食C	○	○	○

※登録要件:必須項目(1.主食・主菜・副菜が揃っている、2.エネルギー1,000kcal以下)及び上記選択項目1つ以上に適合していること。

(4)健康教育県SAGA「全ての中学1年生・小学6年生に防煙教育を！」事業

喫煙は、がんや循環器疾患などの生活習慣病を引き起こす最大の要因である。また近年では、妊産婦の喫煙や喫煙の低年齢化が課題となっている。そのため、若年期からの防煙教育を推進し、小・中学生等未成年の喫煙をなくすことを目的に実施している。

令和8年3月末

市町名等	区分	学校数	実施数	参加生徒数
唐津市	中学校	19	18	935
	小学校	29	29	1,049
玄海町	小・中学校	1	1	79
県立	中学校	2	2	126
	小学校	1	1	8
私立	中学校	1	0	0

12. 歯科保健

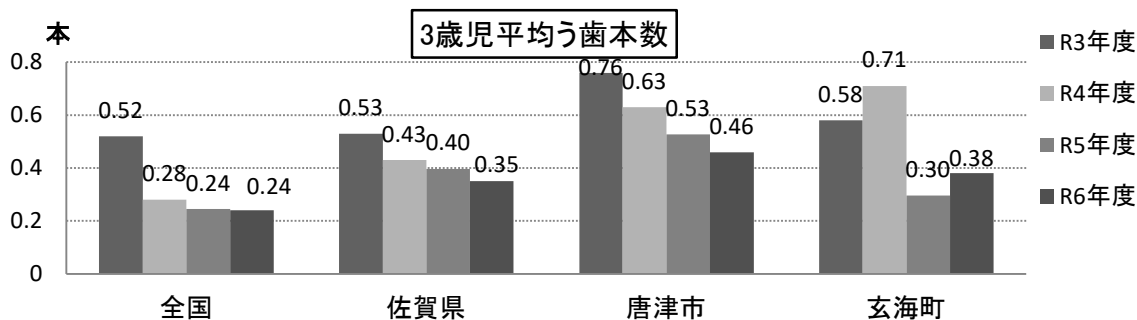
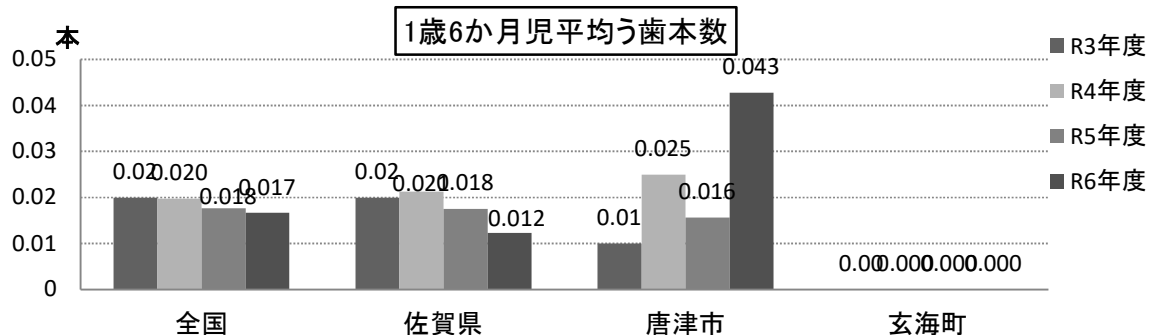
(1) 市町別歯科健康診査状況

●市町別歯科保健健康診査状況

令和6年度

	1歳6ヶ月児		3歳児	
	平均う歯本数	有病率	平均う歯本数	有病率
全 国	0.017	0.58	0.24	7.33
佐 賀 県	0.012	0.51	0.35	11.30
唐 津 市	0.043	1.10	0.46	13.58
玄 海 町	0.000	0.00	0.38	12.50

※公開前のため令和7年度のデータなし



全国：地域保健・健康増進事業報告

(2) 市町におけるフッ化物応用むし歯予防事業

市町においてはむし歯予防に効果のあるフッ化物を応用したむし歯予防事業が展開されている。

●市町別フッ化物塗布事業 令和6年度

	フッ化物塗布事業	
	回数	人数
唐 津 市	53	1,462
玄 海 町	10	149

●市町別フッ化物洗口事業

令和6年度

	フッ化物洗口							
	保育所・幼稚園		認定こども園		小学校		中学校	
	実施施設数	実施率	実施施設数	実施率	実施施設数	実施率	実施施設数	実施率
佐 賀 県	166	76.50%	66	74.16%	157	100.00%	71	81.61%
管 内	27	79.41%	10	83.33%	31	100.00%	19	100.00%
唐 津 市	25	78.13%	10	83.33%	30	100.00%	18	100.00%
玄 海 町	2	100.00%	-	-	1	100.00%	1	100.00%

※公開前のため令和7年度のデータなし

ヘルシースマイル佐賀21実施状況報告

13.感染症対策

(1)結核患者の市町別発生状況

近年、全国の結核新規登録者数は、全国的に減少傾向にあるものの、依然として毎年新たな患者が発生している。佐賀県においては、年ごとに増減はあるものの、全国と同様に減少傾向にある。

一方で、患者の多くは高齢者であるが、若年層や外国出生者の患者の割合は増加傾向にある。このため、高齢者施設における感染対策及び外国出生者に対する結核対策の強化が重要な課題となっている。

※佐賀県の結核に関する詳細な統計は、佐賀県感染症情報センターのホームページ『佐賀県の結核』参照

●結核患者発生届出による新規登録者数と活動性分類 令和7年12月31日現在

	罹患率 (人口10万 対)	活 動 性 結 核							潜在性 結 核 感染症 (別 掲)
		総数 (新規登 録者数: 潜在性除 く)	肺 結 核 活 動 性					肺外結核 活動性	
			総 数	喀痰塗抹陽性		その他の結核菌			
				初回治療	再治療	陽 性	陰 性		
佐 賀 県	8.2	64	49	29	0	13	7	15	33
管 内 計	6.1	7	5	4	0	1	0	2	4
唐 津 市	6.4	7	5	4	0	1	0	2	4
玄 海 町	0.0	0	0	0	0	0	0	0	0

資料 結核登録者情報システム
佐賀県の結核2025

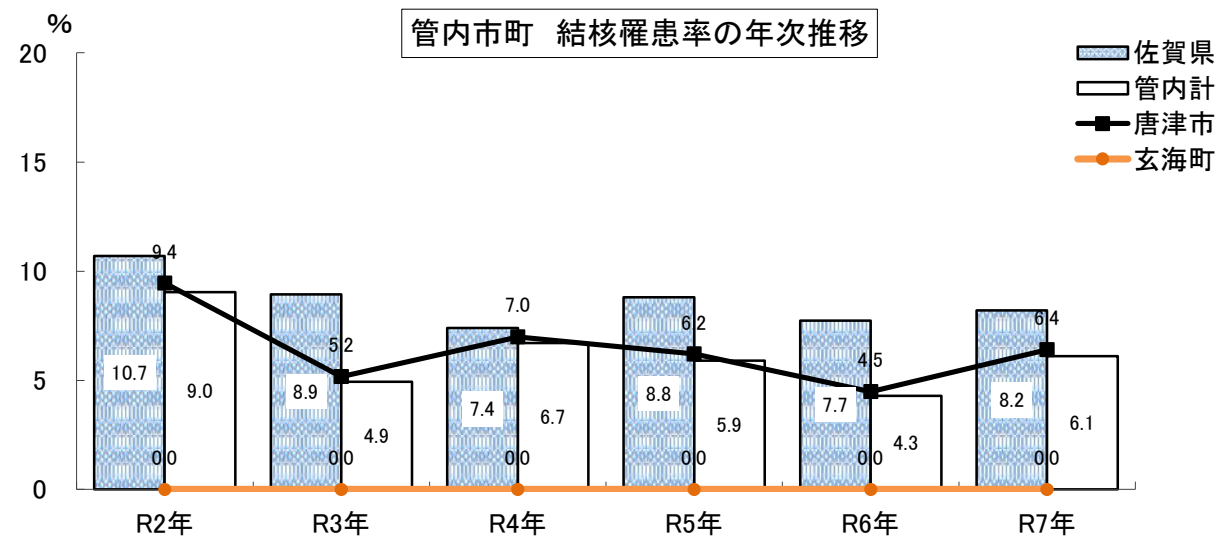


表 結核罹患率の推移(人口10万対)

区分	R2年	R3年	R4年	R5年	R6年	R7年
佐 賀 県	10.7	8.9	7.4	8.8	7.7	8.2
管 内 計	9.0	4.9	6.7	5.9	4.3	6.1
唐 津 市	9.4	5.2	7.0	6.2	4.5	6.4
玄 海 町	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

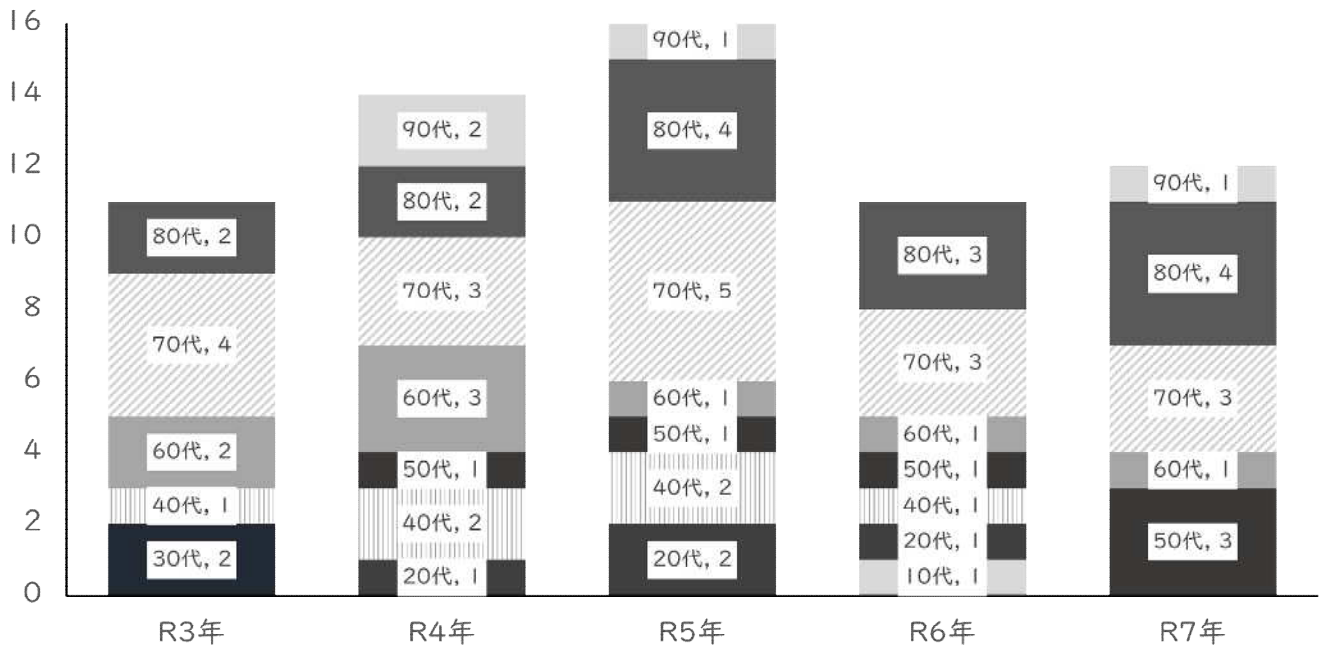
令和7年

	人口
佐 賀 県	781,214
管 内 計	114,825
唐 津 市	110,211
玄 海 町	4,614

*人口はR7.10.1現在

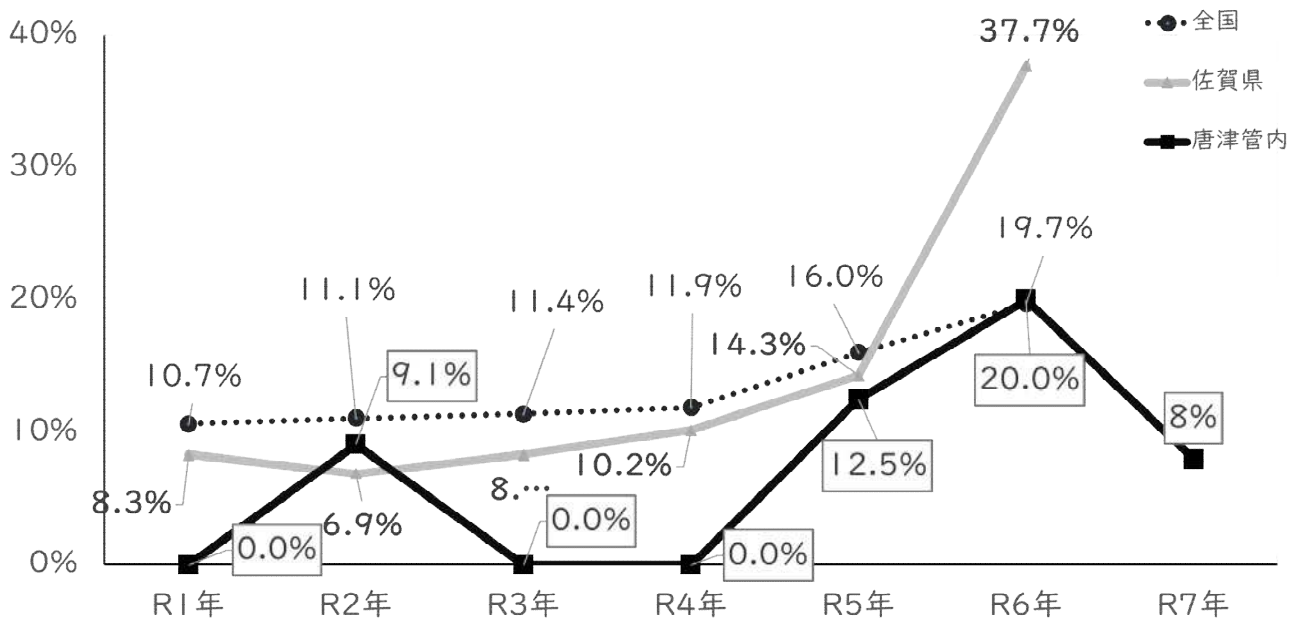
資料 佐賀県の結核2025

管内の新規登録結核患者数の推移（年齢階級別）



資料 結核登録者情報システム

外国出生結核患者の割合の推移（潜在性結核患者含む）



資料 結核登録者情報システム
佐賀県の結核2025

(2) 唐津保健福祉事務所における結核の接触者健康診断の状況

結核患者が発生した場合、感染源の調査とまん延防止のために接触者の健康診断を実施している。

●唐津保健福祉事務所における接触者健康診断の状況(実)

年度	対象者数 A	受診者数 B	受診率% B/A	ツベルクリン反応 検査			IGRA 検査 数	胸部 撮影 者数	喀痰 検査 者数	検 査 結 果					
				被注 射者 数	被判 定者 数	陽 性 者 数				要医 療C	率% C/B	要観 察D	率% D/B	潜性 核染 E	在結 核感 症 率% E/B
R6	88	87	98.9	0	0	0	73	14	1	0	0.00	21	24.1	1	1.15
R7	155	154	99.4	1	1	0	132	24	2	0	0.00	21	13.6	0	0

(3) 管内における結核の定期健康診断の状況

感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第53条の2の規定に基づき、事業者、学校長、施設長、市町村長は、結核に係る定期の健康診断を実施することとなっている。

●管内における定期の健康診断の状況

令和7年度

区 分		対 象 施設数	対象者数	受診者数	受診率 (%)	実施方法		
						間 接 撮影者	直 接 撮影者	喀 痰 検査者
市 町 長		2	38,990	4,712	12.1	0	4,712	53
一般住民 (65歳以上)	唐 津 市	1	37,171	4,177	11.2	0	4,177	0
	玄 海 町	1	1,819	535	29.4	0	535	53
事 業 者 ※1		248	7,552	7,354	97.4	0	7,354	0
学 校 長 ※2		14	1,313	1,303	99.2	0	1,303	0
施 設 長 ※3		25	1,051	1,031	98.1	0	1,031	0

①学校(専修学校及び各種学校を含み、幼稚園を除く)

※1: ②病院・診療所・歯科診療所・助産所・介護医療院

③介護老人保健施設

④社会福祉施設

①～④において業務に従事する者

・介

※2: 大学(短期大学、大学院を含む)、高等学校、高等専門学校、専修学校、各種学校(修業年限が1年未満のものを除く)の入学した年度の学生または生徒

※3: 社会福祉施設に入所している者

(4)唐津保健福祉事務所管内における感染症発生状況

●感染症の全数把握

分 類	感 染 症 名	令和4年		令和5年		令和6年		令和7年	
		患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者	患者	無症状病原体保有者
新型インフルエンザ等感染症	新型コロナウイルス感染症	21,677	212	1,454	39				
2類感染症	結核	8	5	8	8	5	6	6	4
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	3	2	3	1	4	1	2	1
4類感染症	つつが虫病	1	0	2	0	0	0	2	0
	日本紅斑熱	5	0	3	0	9	0	5	0
	A型肝炎	0	0	0	0	1	0	0	0
	E型肝炎	0	0	1	0	0	0	0	0
	レジオネラ症	4	0	2	0	0	0	1	0
	重症熱性血小板減少症候群	1	0	1	0	3	0	1	0
5類感染症	アメーバ赤痢	1	0	0	0	0	0	0	0
	水痘(入院例)	0	0	1	0	0	0	3	0
	播種性クリプトコックス症	0	0	0	0	0	0	0	0
	梅毒	9	1	19	1	10	1	10	2
	破傷風	0	0	0	0	1	0	0	0
	麻しん	0	0	0	0	0	0	0	0
	風しん	0	0	0	0	0	0	0	0
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	0	1	0	2	0	6	0
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	0	0	0	0	2	0	0	0
	ウイルス性肝炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	4	0	0	0	3	0	1	0
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	0	0	3	0	2	0	2	0
	急性脳炎	0	0	0	0	0	0	0	0
	百日咳	1	0	1	0	14	0	291	0

※新型コロナウイルス感染症は令和5年5月7日までの届出分を集計。以降は定点報告となる。

(5)唐津保健福祉事務所管内における感染症発生動向調査

国・県・保健所を結ぶオンラインシステム(感染症発生動向調査システム)により、感染症の患者発生を迅速に把握し、併せて病原体の検索を行い、情報を還元することにより、感染症の未然防止を図る。週報は、毎週水曜日に記者発表を行い木曜日の新聞に掲載されている。

●感染症発生状況 [5類感染症定点報告(罹患数)]

【週報分】※1

区分	疾病名	令和5年	令和6年	令和7年	区分	疾病名	令和5年	令和6年	令和7年
インフル ザル	インフルエンザ (鳥インフルエンザ除く)	4,367	3,222	2,323	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0
	COVID-19	1,357	2,034	854		流行性角結膜炎	32	23	18
小児科	RSウイルス感染症	303	308	247	基幹	細菌性髄膜炎	1	3	2
	咽頭結膜熱	514	225	153		無菌性髄膜炎 (真菌、結核菌、マイコプラズマ、リ ケッチア、クラミジア、原虫を含む)	5	4	1
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	355	694	543		マイコプラズマ肺炎	6	168	41
	感染性胃腸炎	425	335	505		クラミジア肺炎 (全数届出疾患のオウム病を除く)	0	0	0
	水痘	34	46	39		感染性胃腸炎 (ロタウイルスに限る)	5	0	9
	手足口病	361	784	4		インフルエンザ入院	68	57	61
	伝染性紅斑	1	0	236		COVID-19入院 ※2	48	328	168
	突発性発しん	103	109	83					
	ヘルパンギーナ	83	37	3					
	流行性耳下腺炎	0	1	0					

※1 週報定点数:小児科定点(4)、インフルエンザ/COVID-19定点(7)、眼科定点(1)、基幹定点(1)。

COVID-19は、令和5年第19週分(5/8～5/14)より定点報告となる。

※2 COVID-19入院はNESIDシステムでの稼働開始が令和5年9月25日(39週)開始となっているため

令和5年の実績は39週から52週までの実績である。

【月報分】※3

区分	疾病名	令和5年	令和6年	令和7年
STD	性器クラミジア感染症	16	32	26
	性器ヘルペスウイルス感染症	14	13	19
	尖圭コンジローマ	4	3	3
	淋菌感染症	0	4	2
基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	4	7	4
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0	0	0
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0	0	3

※3 月報定点数 : STD定点(1)、基幹定点(1)

(6)エイズ予防講演会及びエイズ相談・HIV検査

エイズの患者数は依然として増加傾向にあり、エイズに対する県民の理解と関心を高め、感染症の未然防止、正しい知識の普及啓発活動を図るため、検査、相談、指導、感染者の受入体制等の充実を推進している。

例年、管内の高等学校生徒等を対象にエイズ予防に関する講演会を実施しているが、新型コロナウイルス感染症の発生状況を鑑み、令和2年度以降は対面での開催は中止となった。令和5年度から通常どおり対面での講演を再開している。

また、保健福祉事務所では、HIV検査やその他性感染症の検査を匿名及び無料で実施し、検査及び性感染症に関する相談は毎日電話で受け付けている。唐津保健福祉事務所では、第2・第3火曜日に原則予約制でHIV検査を実施している。新型コロナウイルス感染症流行時はエイズ相談件数・HIV検査件数ともに減少していたが、令和5年度以降は流行以前の件数に戻つつある。

●エイズ予防講演会

令和7年度

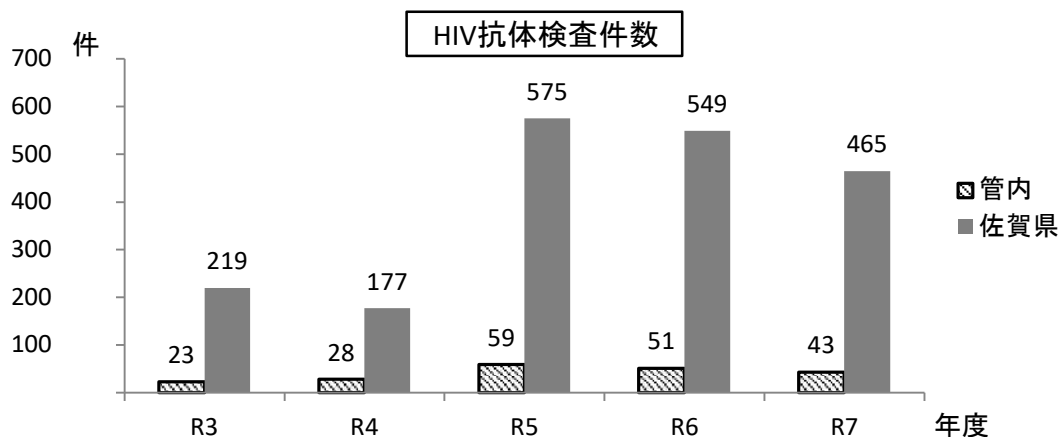
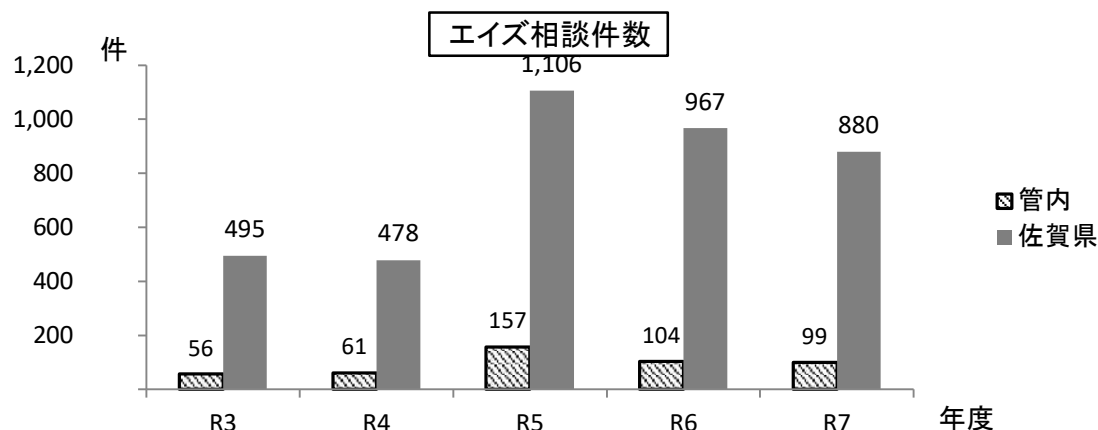
対 象 者	回 数	受 講 者 数
高 等 学 校	10	1,090
一 般	0	0
計	10	1,090

●エイズ相談・HIV抗体検査の推移

(人)

年 度	エイズ相談件数※		HIV検査件数	
	管内	佐賀県	管内	佐賀県
R3	56	495	23	219
R4	61	478	28	177
R5	157	1,106	59	575
R6	104	967	51	549
R7	99	880	43	465

※検査時の相談を含む。

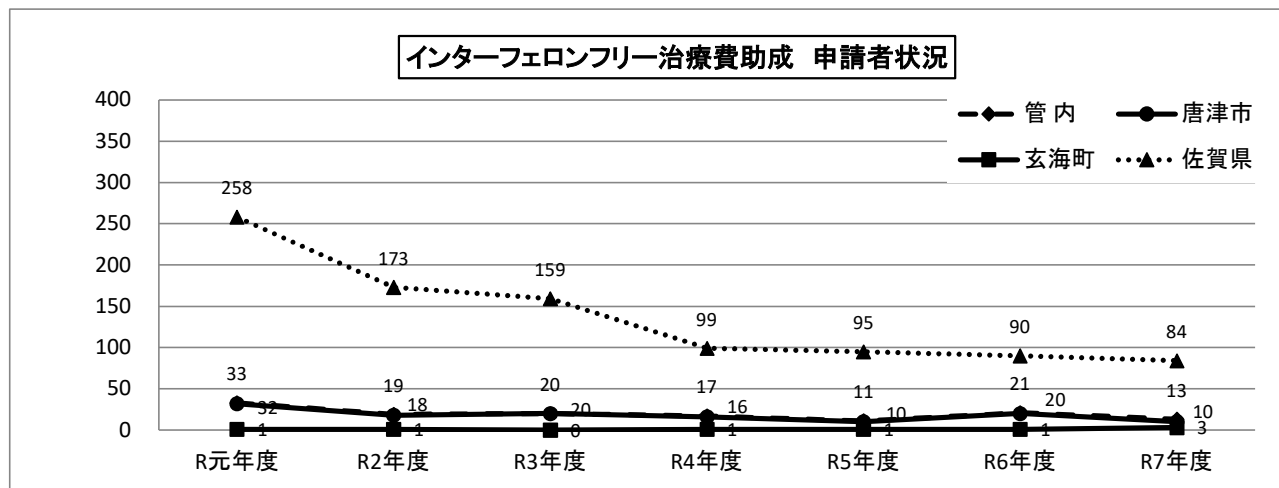


14.肝疾患対策

(1)肝炎治療費助成事業 交付状況

ウイルス性の慢性肝炎は、本人が気づかぬうちに肝硬変や肝がんへ移行することが多く、肝がん死亡を減少させるためには、慢性肝炎の段階からインターフェロン等の抗ウイルス治療を促進することが求められおり、平成20年度よりC型肝炎患者に対するインターフェロン治療費助成事業が開始された。

また、平成22年度からはB型肝炎患者に対する核酸アナログ製剤治療も助成対象となり、さらに平成23年12月からはインターフェロン3剤併用療法、平成26年9月からはインターフェロンフリー治療も助成対象として追加された。



●インターフェロンフリー治療費助成 交付状況 (人)

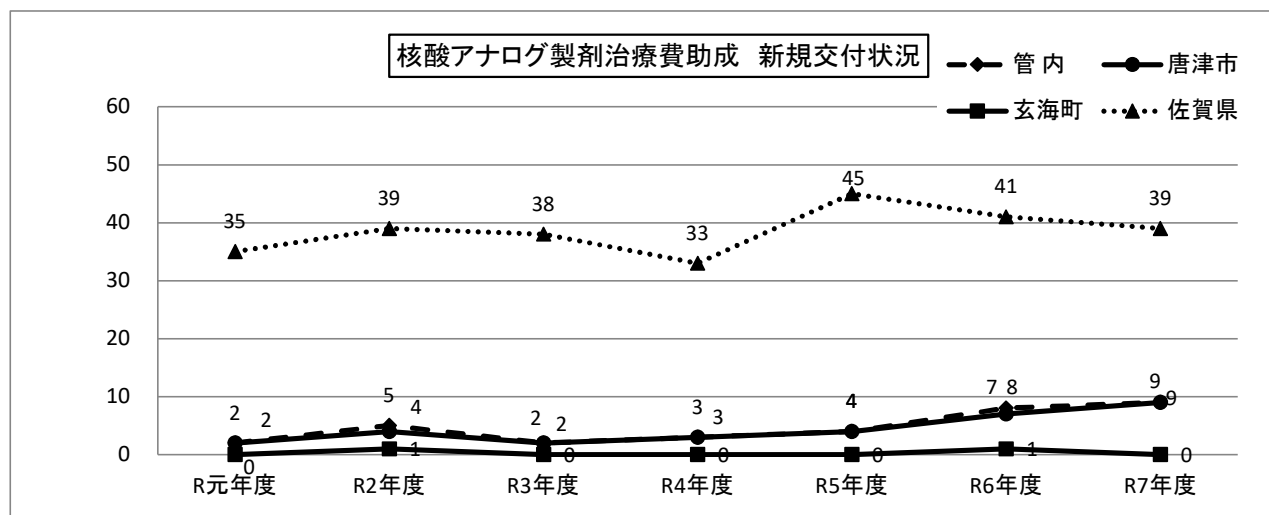
	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	計
佐賀県	258	173	159	99	95	90	84	958
管内	33	19	20	17	11	21	13	134
唐津市	32	18	20	16	10	20	10	126
玄海町	1	1	0	1	1	1	3	8

●インターフェロン治療費助成 交付状況 (人)

	H20～30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	計
佐賀県	3335	1	0	0	0	1	0	0	3,337
管内	363	0	0	0	0	1	0	0	364
唐津市	335	0	0	0	0	0	0	0	335
玄海町	28	0	0	0	0	1	0	0	29

●核酸アナログ製剤治療費助成 新規交付状況 (人)

	H22～30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	計
佐賀県	1103	35	39	38	33	45	41	39	1,373
管内	210	2	5	2	3	4	8	9	243
唐津市	195	2	4	2	3	4	7	9	226
玄海町	15	0	1	0	0	0	1	0	17



15.環境衛生業務

健康で住み良い生活環境を維持するため、関係法令に基づき生活衛生施設及びライフラインである水道関係施設の整備と衛生管理を徹底するよう指導している。

(1)生活衛生関係施設等数

●市町別生活衛生営業施設数

令和8年3月31日現在

市町名	旅館	興行場	公衆浴場	理容所	美容所	クリーニング所	合 計
管内計	143	4	42	108	295	60	652
唐津市	131	4	39	102	287	58	621
玄海町	12	0	3	6	8	2	31

●市町別特定建築物施設数

令和8年3月31日現在

市町名	事務所	店舗	百貨店	旅館	興行場	その他	合 計
管内計	14	10	5	7	2	9	47
唐津市	9	10	5	7	2	5	38
玄海町	5	0	0	0	0	4	9

注)その他:集会場・遊技場・図書館・博物館・美術館

●市町別ビル管理登録業数

令和8年3月31日現在

市町名	建築物環境衛生総合管理業	建築物清掃業	ねずみこん虫等防除業	飲料水貯水槽清掃業	空気環境測定業	飲料水水質検査業	合 計
管内計	2	7	3	11	2	1	26
唐津市	2	6	2	10	2	1	23
玄海町	0	1	1	1	0	0	3

(2)市町別水道施設数及び簡易専用水道施設数

令和8年3月31日現在

市町名	水 道 施 設						簡易専用水道
	国認可上水道	県認可上水道	簡易水道	専用水道	小規模水道	合 計	
管内計	1	1	2	1	0	5	13
唐津市	1	0	2	—	—	3	—
玄海町	0	1	0	1	0	2	13

注)唐津市にある専用水道、小規模水道、簡易専用水道はH25年から市に権限移譲している。

16.食品衛生

(1)-1 市町別食品営業許可施設数(改正前許可施設数)

平成30年の食品衛生法の改正に伴い、令和3年6月1日より営業許可業種が34業種から32業種に再編されている。乳類販売業や食肉販売業(包装済み食肉のみの販売)など1部の許可業種は新設された営業届出に移行(約480件)している。それぞれの営業許可業種の基準に合った施設について許可し、許可後食品関係施設の監視指導を行い、食中毒などの発生防止、違反(不良)食品の排除に努めている。なお佐賀県食品条例による9業種の許可については、令和3年5月31日に廃止された。

令和8年3月末現在

区分	業 種	合 計	唐津市	玄海町	移動施設
食 品 衛 生 法	飲食店営業	270	255	15	11
	喫茶店営業	4	4		1
	菓子製造業	46	44	2	1
	あん類製造業				
	アイスクリーム類製造業	3	3		
	集乳業				
	乳処理業				
	特別牛乳さく取処理業				
	乳製品製造業				
	食肉処理業	2	2		
	食肉販売業	12	9	3	
	食肉製品製造業	1	1		
	魚介類販売業	24	22	2	
	魚介類せり売営業				
	魚肉ねり製品製造業	5	4	1	
	食品の冷凍又は冷蔵業	3	3		
	清涼飲料水製造業	1	1		
	乳酸菌飲料製造業				
	氷雪製造業				
	食用油脂製造業	2	2		
	マーガリン又はショートニング製造業				
	みそ製造業	8	7	1	
	醤油製造業	2	2		
	ソース類製造業	1	1		
	酒類製造業	1	1		
	豆腐製造業				
	納豆製造業				
	めん類製造業	4	4		
	そうざい製造業	29	26	3	
	かん詰又はびん詰食品製造業	3	3		
	添加物製造業	2	2		
	食品の放射線照射業				
	計	423	396	27	13

注) 1「移動施設」とは、食品営業車及び移動可能な仮設営業のこと。

(1)-2市町別食品営業許可施設数(改正後許可施設数)

令和8年3月末現在

区分	市 町		合 計	唐津市	玄海町	移動施設
	業 種					
食 品 衛 生 法	飲 食 店 営 業		1,406	1,110	35	261
	調理の機能を有する自動販売機		2	2		
	食肉販売業		55	52	3	
	魚介類販売業		79	75	4	
	魚介類競り売り営業		3	3		
	集乳業					
	乳処理業		1	1		
	特別牛乳搾取処理業					
	食肉処理業		27	26	1	
	食品の放射線照射業					
	菓子製造業		193	186	7	
	アイスクリーム類製造業		4	3	1	
	乳製品製造業		2	2		
	清涼飲料水製造業		4	4		
	食肉製品製造業		10	9	1	
	水産製品製造業		97	91	6	
	氷雪製造業		1	1		
	液卵製造業					
	食用油脂製造業		2	2		
	みそ又はしょうゆ製造業		7	7		
	酒類製造業		2	2		
	豆腐製造業		3	2	1	
	納豆製造業					
	麺類製造業		10	9	1	
	そうざい製造業		105	96	9	
	複合型そうざい製造業		3	3		
	冷凍食品製造業		10	9	1	
	複合型冷凍食品製造業		9	9		
	漬物製造業		59	57	2	
	密封包装食品製造業		2	2		
	食品の小分け業		2	2		
	添加物製造業		1	1		
	計		2,099	1,766	72	261

注) 1「移動施設」とは、食品営業車及び移動可能な仮設営業のこと。

(2) 食中毒発生状況

年 度	発生日	発生場所	摂取者数	患者数	原因食品	病因物質	原因施設	摂取場所
R5	10月26日	唐津市	4	1	サバの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	12月12日	唐津市	1	1	アジのなめろう	アニサキス	家庭	家庭
	2月9日	唐津市	1	1	サバの刺身	アニサキス	家庭	家庭
	計		6	3				
R6	5月26日	唐津市	13	7	ヒラメの刺身	クドア・セプテンpunkタータ	飲食店営業	飲食店
	8月27日	唐津市	1	1	サンマの刺身	アニサキス	魚介類販売業	家庭
	計		14	8				
R7	5月30日	唐津市	1	1	刺身切り落とし	アニサキス	魚介類販売業	飲食店
	計		1	1				

(3) 有症苦情及びその他の苦情件数

年 度	有症苦情	そ の 他 の 苦 情						
		衛生管理 (施設)	衛生管理 (従業員)	表示	異物混入	腐敗変敗	カビ	その他
R5	4	4	2	0	3	1	0	3
R6	21	6	0	0	3	0	0	1
R7	14	4	0	0	5	2	1	2

17. 狂犬病予防・動物愛護関連業務

(1) 市町村別犬の登録状況・狂犬病予防注射実施状況

生後90日以上の子犬の飼主には、狂犬病予防法に基づき所在地の市町に飼犬を登録すること及び年1回の狂犬病予防注射の実施が義務づけられている。

県内における飼犬の登録頭数及び狂犬病予防注射接種率は、ほぼ横ばいの状態が続いている。

飼犬の登録状況

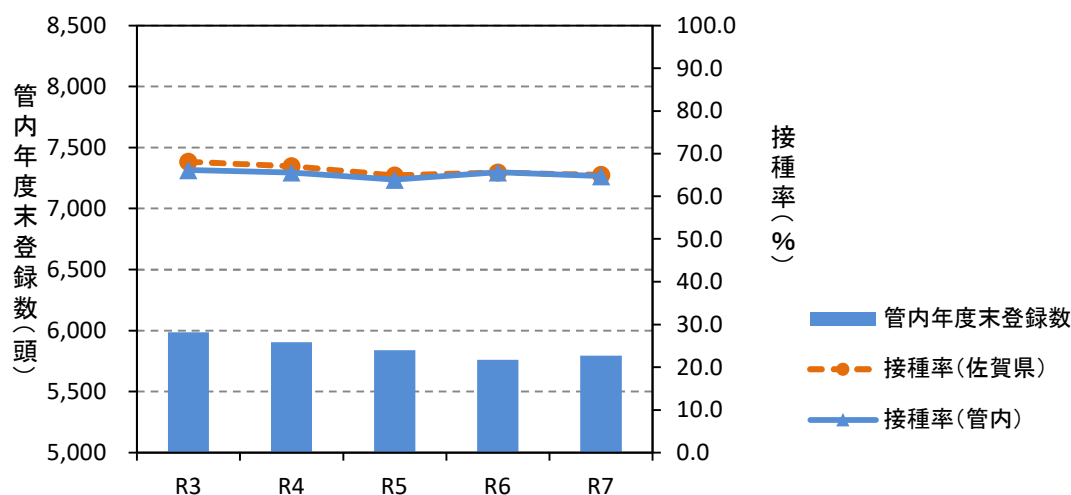
(単位:頭)

	年度末登録数 ()は新規登録数				
	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
県 計	37,584 (3,311)	38,173 (3,316)	38,379 (3,039)	38,621 (3,186)	38,691 (2,882)
管内計	5,984 (485)	5,904 (397)	5,837 (361)	5,761 (399)	5,794 (391)
唐津市	5,683	5,621	5,554	5,515	5,540
玄海町	301	283	283	246	254

狂犬病予防注射実施状況

(単位:頭)

		R3	R4	R5	R6	R7
県 計		25,594	25,594	24,913	25,336	25,148
管内計		3,960	3,874	3,733	3,784	3,749
	唐津市	3,713	3,628	3,546	3,577	3,538
	玄海町	247	246	187	207	211
接種率 (%)	佐賀県	68.1	67.0	64.9	64.9	65.0
	管 内	66.2	65.6	64.0	65.7	64.7



(2) 第1種動物取扱業事業所数及び業種数

令和7年度(単位:件)

	登録 事業所数	業 種					業種 合計
		販売	保管	貸出し	訓練	展示	
管内計	44	28	22	0	2	4	56
唐津市	43	27	22	0	2	4	55
玄海町	1	1	0	0	0	0	1

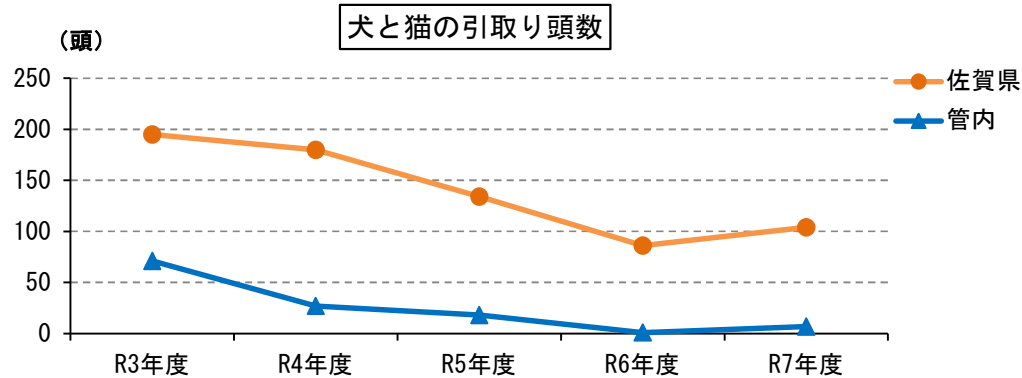
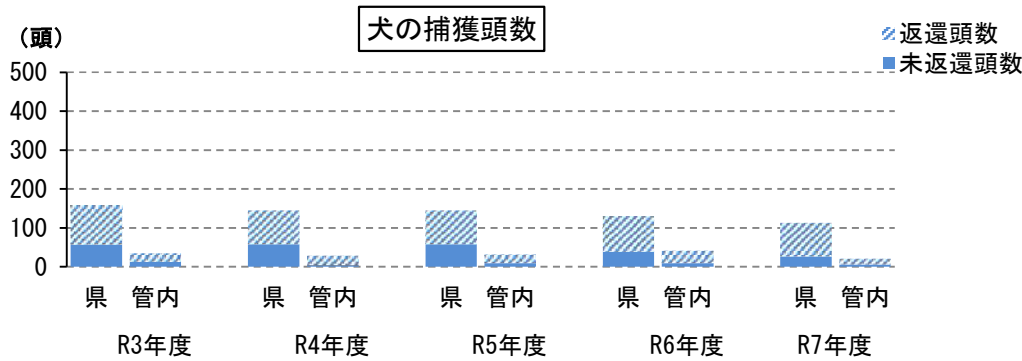
(3)捕獲・引取頭数の推移

狂犬病予防の観点から、飼い主不明の徘徊犬の捕獲を行うとともに、動物愛護の観点から、ペットの適正飼養の助言、指導及び犬・猫の保護を行っている。

また、平成25年9月1日付で、「動物の愛護及び管理に関する法律」が改正され、原則、飼主からの犬・猫の引取りは行わない方針としている。

(単位:頭)

			R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
犬	捕獲頭数 ()は返還頭数	県計	158 (101)	145 (87)	145 (87)	130 (91)	113 (86)
		管内計	35 (22)	28 (25)	31 (22)	41 (32)	21 (15)
	負傷收容頭数 ()は返還頭数	県計	2 (1)	2 (0)	3 (2)	5 (4)	3 (3)
		管内計	1 (0)	0 (0)	1 (1)	0 (0)	0 (0)
	引取り頭数	県計	29	20	15	4	13
		管内計	22	9	0	0	0
ねこ	引取り頭数	県計	166	160	119	82	91
		管内計	49	18	18	1	7
	負傷收容頭数 ()は返還頭数	県計	65(0)	59(0)	89(0)	59(0)	84(0)
		管内計	13(0)	14(0)	9(0)	15(0)	15(0)



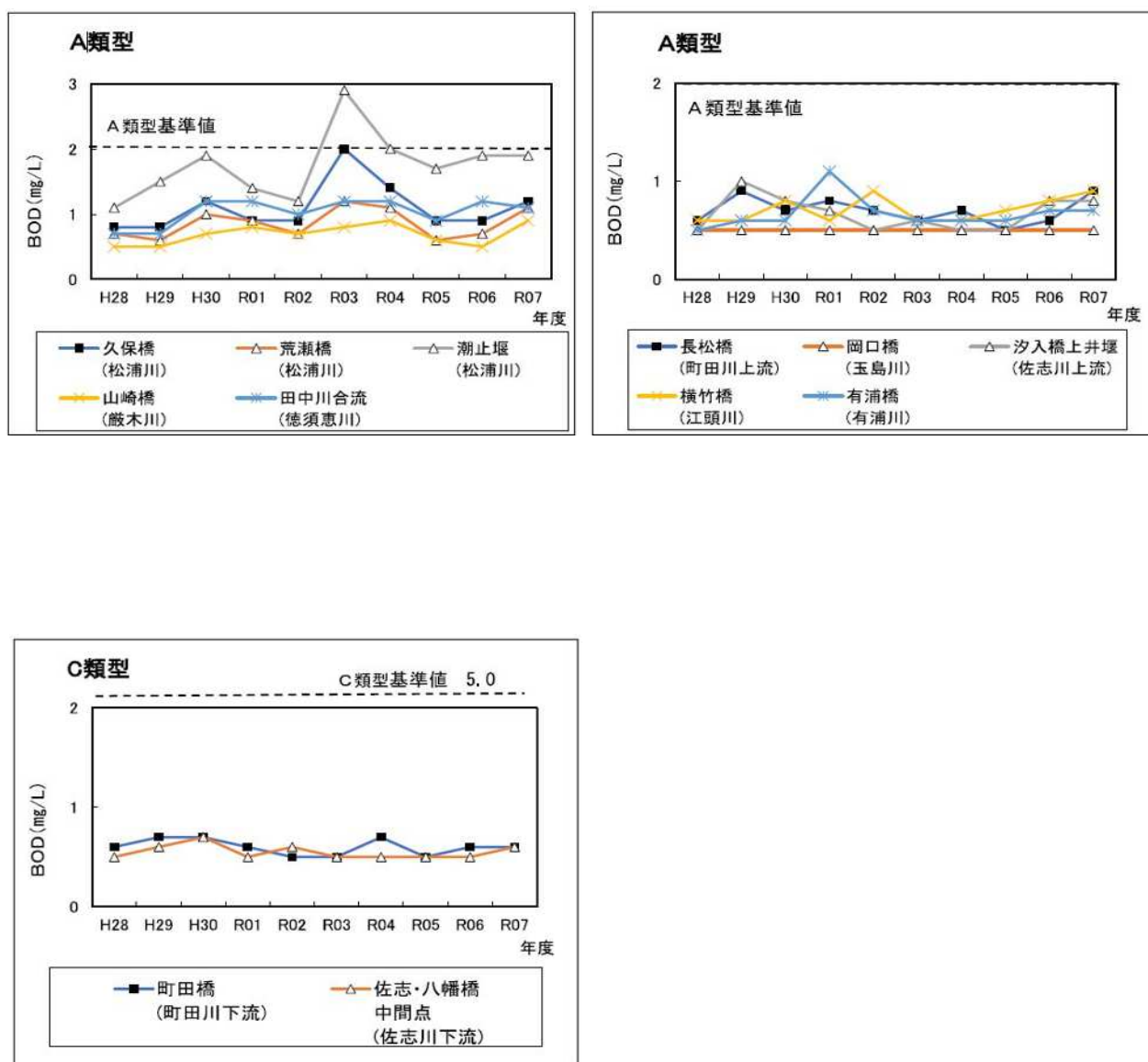
18.環境保全

(1)河川水測定状況

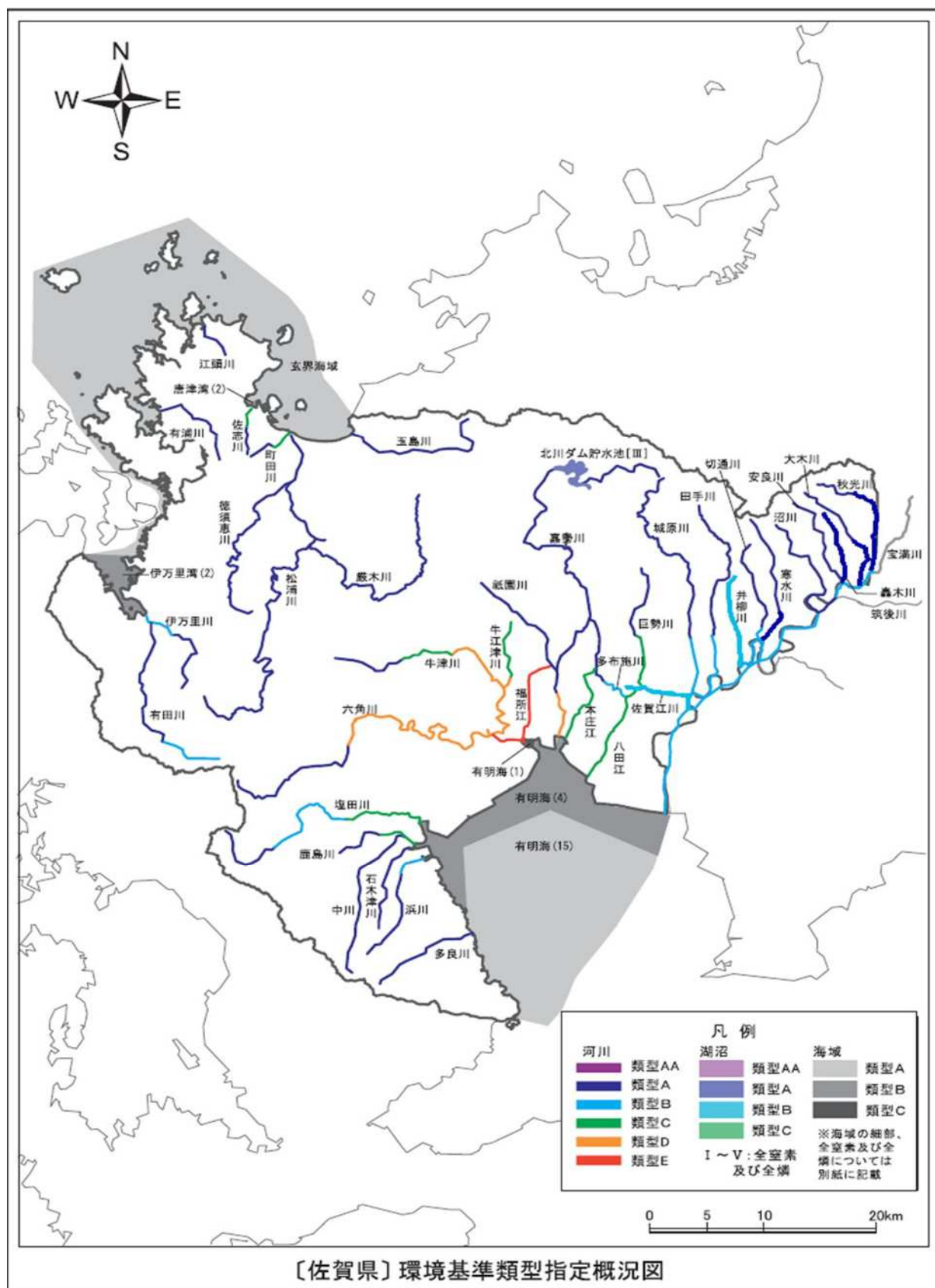
環境基本法第16条では、「環境基準は、大気汚染、水質汚濁、土壌汚染及び騒音に係る環境上の条件について、それぞれ、人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持されることが望ましい基準」と定義している。環境基準は行政上の目標であり、工場等を規制するための規制基準とは異なる。

各河川の水質汚濁状況及び水利状況を考慮して各河川の上・中・下流ごとに環境基準の類型指定を行っている。類型指定はAAからEまでの6段階に分類され、県下の39河川について類型指定を行っている。

●環境基準点における河川水測定結果の推移（BOD 75%値 単位:mg/L）



(出典:佐賀県県民環境部有明海再生・環境課)



(出典:佐賀県県民環境部有明海再生・環境課)

19.衛生・公害関係苦情、相談件数

令和8年3月31日現在

犬猫に関する苦情が最も多い。次いで食品関係、公害関係、環境関係、衛生害虫関係と続く。どれも生活への密着度が高いため、苦情が多く寄せられている。

(単位:件)

年 度	R5	R6	R7
環境衛生苦情	4	1	3
衛生害虫相談	3	5	1
食品衛生苦情	17	31	28
犬猫関係苦情	223	230	160
公害関係苦情	8	12	6
計	255	279	198

令和7年度 苦情内訳

区 分		件数
環境衛生苦情		3
衛生害虫 相 談	アタマジラミ	0
	ハチ	0
	クモ	0
	ノミ	1
	こうもり	0
	その他	0
食品衛生 苦 情	食 品	8
	衛生管理	4
	有症苦情	14
	そ の 他	2
犬猫関係苦情		160
公害関係 苦 情	大気汚染	0
	水質汚濁	4
	悪 臭	2
	騒音・振動	0
	そ の 他	0
計		198

